



Web Fairy Paradise

2009/7/2 改訂

第12号

今月のフェアリー詰将棋

- ・ 第11回WFPフェアリー作品展
- ・ 推理将棋第23回出題
- ・ OFM 第 148 回出題
- ・

結果発表

- ・ 第10回WFPフェアリー作品展
- ・ OFM 第 147 回出題
- ・ 推理将棋第22回出題
- ・ 第 6 回詰四会フェアリー作品展
- ・

読み物

- ・ フェアリー煙詰総まくり 5
- ・ 受先協力自玉詰双裸玉調査結果報告
- ・ OFM144 回出題に余詰！



2009/6

はじめに

梅雨に入ったものの愛媛県は渇水で大変。幸い新居浜市はそうでもないのですが、松山市はそろそろ夜間断水というところまで来ています。日頃無頓着に水を使っているしわ寄せがこういう時に来るわけで、日頃の節水の心がけが大切と痛感しました。ちなみに私は超汗かきですのでバドミントンの練習時には浴びるほど水分補給しますが、さすがにこれだけは熱中症が怖いので許して頂きましょう。



写真は私の所属する金栄クラブの練習風景。金栄小学校の体育館で週2回夜に練習しています。金栄クラブの練習ブログも書いてますがこちらの閲覧者は少ないです。

さて今月号でついにWFP発行満1周年です。この1年はとりあえず土台作りで発行してきた感じです。フェアリー作品展担当の紅月さんをはじめ担当の方々には短い作稿期間にもかかわらず大変お世話になりました。今後ともよろしく願う次第です。

今後はマンネリを打破していくことを考えていろいろな企画を考えていきたいと思っています。私の考えはとりあえずやってみよう！ですので、こんな企画やって欲しいとか要望がありましたらどんどんお知らせ下さい。よろしく願います。

今月の読み物は、フェアリー煙詰総まくりと神無七郎氏の「受先協力白玉詰双裸玉持駒香13手以内」調査結果報告です。2つも放出して来月号の原稿の心配をしないといけません。急募！何でもいいので原稿を~~~~

【募集】

作品

フェアリー作品、PG、推理将棋はそれぞれの投稿先へ投稿下さい。

読み物

フェアリー詰将棋に関するものに限らず日常のことも研究物でも4コマ漫画からパロディ、イラスト、マイベスト10、自己紹介、何でもOKです。ページが埋まれば私は嬉しい？読者サロンのような感じで送っていただければと思います。

感想

第12号の感想、今後の要望、ご意見等なんでも結構です。是非メールにて私まで

皆様の反応が私の意欲に成りますので是非ご協力をお願いします。

読み物、感想の投稿はこちらまで

たくぼん：takuji@dokidoki.ne.jp

協力いただいている方々のHPアドレス

* ご協力感謝します

妖精都市

<http://www.geocities.jp/cavesfairy/>

詰将棋メモ

<http://toybox.tea-nifty.com/>

詰将棋おもちゃ箱

<http://www.ne.jp/asahi/tetsu/toybox/>

Onsite Fairy Mate

<http://www.abz.jp/~k7ro/>

[作品投稿要項]

- 1) 作品投稿は随時受け付けています
- 2) ルールは不問です。フェアリー系ルールならばかしこでも可です(安南詰 etc)
- 3) FM 等で検討済みの場合はその旨を付記して下さい
- 4) FM 等で検討出来ない場合は検討の手伝いをします

[解答要項]

解答締切：平成21年 7 月 15 日

本作品展は、正式発表とし TOP IX の対象となります。また解答のコメントは結果発表にて掲載いたしますのでご了承下さい

作品投稿及び解答は

webfairyparadise_you@yahoo.co.jp

をお願いします

余詰・近況報告は

<http://circe-pro.cocolog-nifty.com/blog/>

で行っています。確認の上、解答下さい

ルール説明

【協力詰】

先後協力して最短手数で受方玉を詰ます

【協力自玉詰】

先後協力して最短手数で攻方玉を詰ます

【スタイルメイト】

王手は掛かっていないが、合法手のない状態

【Isardam(A)】

1. 同種の敵駒の利きに入る手を禁止する
2. 成駒と生駒は別の駒として区別する
3. 以上の条件は王手の概念にも適用され、玉を取ると同種の敵駒の利きに入る場合は王手とみなさない

【安南】

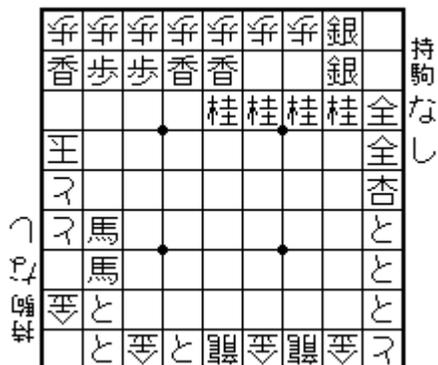
味方の駒が縦に並ぶと、上の駒の利きは下の駒の利きになる

【前置き】

少し某 RTS に嵌ってましてこちらに割く時間が足りていない昨今です。廃人にならないように頑張りたい所です

強欲煙という事で無検討だが作ってみた。出題ではないです。これだと余分に歩いているのが非常に気に食わないです。誰か、余分に歩かない図面を作ってください、と既に他人任せ(笑 図面を貼り付けてから気付きましたが29金と49金は攻方でした

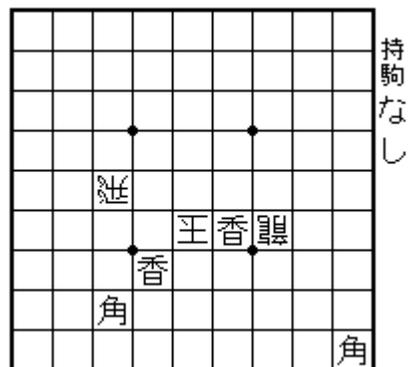
強欲協力自殺スタイルメイト76手



今回は1～3番に客寄せを置いてみました。特に1番はかしこで出来なかったのが悔しくての創作なので非常に簡単なはず！！これで解答増を狙っています。5番は少し長いですが良い作品なので是非解いてみて下さい。第6番は未だに解いていませんのでわかりません。PG部門は余詰検討との兼ね合いで今期は1作のみ後、今回の解答締め切りは従来通り15日になっております。まあ、3日位なら遅れても問題ないです。その辺りはメールなので自由が利くのが良いですね

【フェアリー】

第1番 董川ぬぬぬ氏作 協力詰5手



推理将棋第23回出題

将棋についての会話をヒントに将棋の指し手を復元するパズル、推理将棋の第23回出題です。はじめての方は

どんな将棋だったの？ - 推理将棋入門

(http://toybox.tea-nifty.com/memo/2007/05/post_53f2.html) をごらんください。

解答、感想はメールで2009年6月20日までに TETSU まで (omochabako@nifty.com) メールの題名は「推理将棋第23回解答」でお願いします。

全解答者から抽選で1名に賞品リスト

(<http://www.ne.jp/asahi/tetsu/toybox/tenji/shohin.htm>) からどれでも一つご希望のものをプレゼント！

推理将棋第23回出題

担当 タラパパ

今回は渡辺さんの2題を含む3題を予定していましたが、その渡辺さんからもう一題作品が届きましたので、急遽予定を変えて渡辺さん特集を組みました。

創作でも解答でも、すでにお馴染みの実力者。特に今回のお勧めは中上級です。詰みを求める問題ではありません。豊かな創意とパズル性に富んだ手順を探り当ててください。ハタと膝を叩くに違いありません。

23-1 初級 渡辺秀行さん作

4段目の角 9手

8手目の61金、なんとも不思議な手ですが。

23-2 中級 渡辺秀行さん作

弟子の見た将棋 (A君) 9手

仕上げはなぜ55でなければいけないのでしょうか？

23-3 上級 渡辺秀行さん作

弟子の見た将棋 (B君) 9手

意外に難問ですが解後感抜群。中級手順の呪縛から抜けてください。

23-1 初級 渡辺秀行さん作

4段目の角 9手

「隣の9手で詰んでいた将棋、4段目にいる角の利きに馬が連続で移動していたね」

「うん。8手目は61金だったかな」

(条件)

- ・ 9手で詰んだ
- ・ 4段目にいる角の利きに馬が連続で移動した
- ・ 8手目は61金

中上級 渡辺秀行さん作 弟子の見た将棋

A君「さっき変な将棋見たよ」

B君「うん、僕も。歩と角の着手しかなくて退屈だったから9手で見るのをやめたけど」

A君「僕もだよ。22からも、33からも駒を成る手があったな」

B君「あれ、僕が見たのもそうだよ。後手が3筋の着手を連続じゃないけど2回していたな」

A君「僕は最後に55の着手を見たけど。ひょっとして、同じ将棋を見ていたのだろうか？」

B君「さて、どうなんだろう？ 師匠に聞いてみよう」

弟子のA君とB君の疑問に答えてあげて下さい。

23-2 中級 渡辺秀行さん作

弟子の見た将棋 (A君) 9手

前記、A君の見た将棋

(条件)

- ・ 歩と角の着手ばかりの9手(詰みかどうかは不問)
- ・ 22からも、33からも、駒成があった
- ・ 9手目は55への着手だった

23-3 上級 渡辺秀行さん作

弟子の見た将棋 (B君) 9手

前記、B君の見た将棋

(条件)

- ・ 歩と角の着手ばかりの9手(詰みかどうかは不問)
- ・ 22からも、33からも、駒成があった
- ・ 後手は3筋の着手を連続せずに2回着手した

開催日 : 2009 年 6 月 7 日 (日)
 解答締切 : 2009 年 7 月 4 日 (土)
 解答発表 : 2009 年 7 月 5 日 (日)

神無七郎 作

強欲協力詰 79手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
		王							三
			歩		歩				四
			歩						五
									六
									七
王									八
				歩					九

攻方持駒 角歩14

受方持駒 なし

【ルール説明】

協力詰 (=ばか詰)

先後協力して最短手数で受方の玉を詰める。

強欲

攻方は駒を取る王手があれば、その手を選択しなければならない。

受方は駒を取る王手回避手があれば、その手を選択しなければならない。

本作の解答を管理人宛 () に E-mail で送ってください。

解答締切 : 2009 年 7 月 4 日 (土)

解答発表 : 2009 年 7 月 5 日 (日)

【コメント】

先月、HIDETCHI さんという方から

「YouTubeでマイクロコスモスを紹介したい」というメールを戴きました。この方は英語で将棋を紹介する動画を作成し、YouTubeで公開するという活動をされています。その中には古典詰将棋を紹介する動画もあり、その一環として「マイクロコスモス」が取り上げられることになったのです。私もこの動画をいつも楽しみしていた視聴者の一人なので、即座に了承の返事を出しました。YouTubeで「詰将棋」を検索するとすぐ見つかると思いますが、念のために以下に URL を紹介します。

YouTube - HIDETCHI さんのチャンネル

[How to play Shogi]

<http://www.youtube.com/user/HIDETCHI>

[Famous Mate Problems]

http://www.youtube.com/view_play_list?p=DEC088C073AFC7BE

[Micro-cosmos]

<http://www.youtube.com/watch?v=7iZQdP7nP7nOg&feature=PlayList&p=DEC088C073AFC7BE&index=17>

この動画で使用されているBCMShogiというソフトも要注目です。作者はドイツの方のようですが、棋譜再生時にいろいろな「効果」を付ける機能が充実していて、このような「将棋講座」作成には最適なソフトだと思います。個人的には全詰連会長の柳田氏にこのソフトの使い方をごマスターして貰い、ぜひ看寿賞作品の「動く解説書」を作って欲しいと思いますが、また柳田氏の仕事を増やすのかと言われてそうですね。

さて、今回はIsardamの投稿作品を出題する予定だったのですが、少し事情があって変更になりました。今回出題するのは「氾濫 30」への投稿が少ないときのために用意していた予備作です。手数も長いですし、「氾濫 30」とも重複するので、解答募集期間をいつもより一週長い4週間としました。いろいろな企画やイベントと衝突して大変かもしれませんが、なるべく多くの解答をお待ちしています。なお、受方に持駒制限がありますので、その点に注意して解いてください。(担当: 神無七郎)

第 10 回 WFP 作品展結果 担当 紅月花煉

解答者数：5名

9題正解：雲海氏 神無七郎氏 たくぼん氏

6題正解：隅の老人B氏

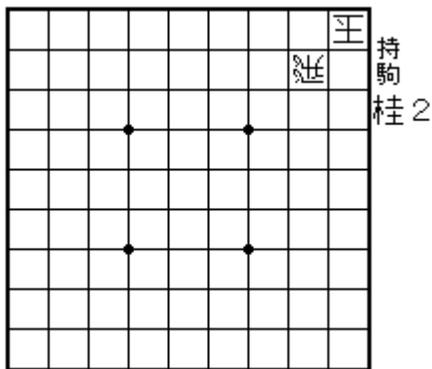
5題正解：小峰耕希氏

推理将棋でまでも余詰……何というか、一方は修正前の図面？を間違って使用していました。他方は修正情報がどうも巧く伝わらなかった方もいるみたいです

メールでの修正情報を希望する方はその旨を解答または投稿と一緒に書いて送信下さい。希望者にのみ発信したいと思います
今回は Isardam 特集になりました。第1番第2番で解答者増を狙いましたが結果は前回より1名減でした。解答期間が1カ月という事を考えると慣れないルールを固めて出すのは難があるかもしれないと思いました。では、結果稿ですが私も良くわかっていないので間違いが出るかも……

【フェアリー】

第1番 神無七郎氏作 協力詰8手



【作意】

12飛 23桂 21玉 31桂成 22玉 32圭 11玉
23桂 迄 8手

【作者コメント】

22飛→22馬としてツインとして出題することも考えましたが、受先で初手金打ちの作を出したくなかったので、単独出題としました。

【担当コメント】

31に駒を打たなければ非常に易しいのですが…打ってしまうと苦戦する事になります

【短評】

雲海氏：

初手に飛や角や金を打っても詰まなくてかなり悩みました。12飛は盲点でした

小峰耕希氏：

サービス問題

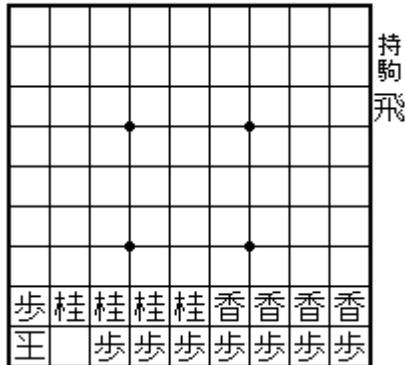
隅の老人B氏：

初手に気付けば、でしょうね。口開けに最適？

たくぼん氏：

この初手が入るのに驚く。31に駒を打つ紛れを読むと22飛の配置の絶妙さが浮き彫りになる

第2番 神無七郎氏作 強欲協力詰37手

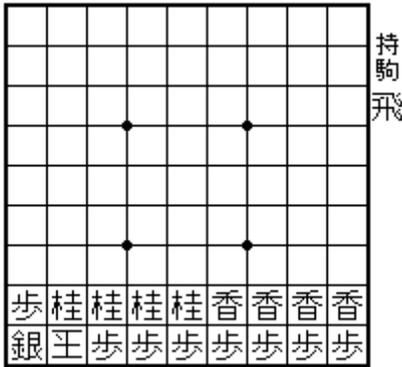


【作意】

89飛 98玉 99飛 88玉 98飛 79玉 99飛
78玉 98飛 69玉 99飛 68玉 98飛 59玉
99飛 58玉 98飛 49玉 99飛 48玉 98飛
39玉 99飛 38玉 98飛 29玉 99飛 28玉
98飛 19玉 99飛 18玉 98飛 38飛 同飛
29玉 39飛打 迄 37手

【作者コメント】

これも受先にして以下の図で出した方が良かったですね。前局と一緒に投稿した時に気付くべきでした



【担当コメント】

易しく、楽しめる趣向作品です。改作図は綺麗な形で良いですね

【短評】

雲海氏：

また新たな趣向が出てきました。まだまだ強欲には趣向手順が眠っていそう

小峰耕希氏：

趣向手順そのものもそうだが、最後の4手でも「強欲」の条件付加がきている

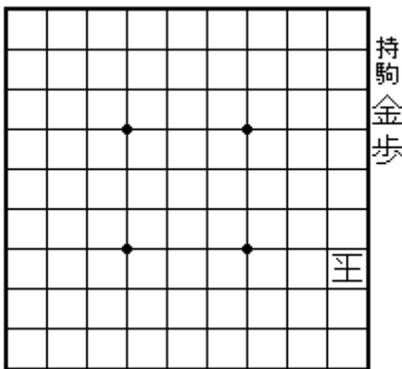
隅の老人B氏：

最後に飛の中合、これで決まった。初形に乾杯

たくぼん氏：

ちょっと変だけどラスト5手に感心しました

第3番 たくぼん氏作 Isardam 協力詰(A) 7手



【作意】

18歩 28 玉 39 金 17 金 同歩 19 玉 29 金打 迄 7手

【作者コメント】

今回は初心向け作品のみ送ります。よろしくお願ひします。裸玉2題はうまくセットになりました

【担当コメント】

慣れれば易しいみたいですね。端なので金を打つスペースがないのが玉方の悲劇でしょうねえ。このルールでは、相手と同種の駒の効きを作る事で王手を防げる事を利用して金を入手可能です。形も非常に綺麗なのでルール説明用に最適な作品かと思ひます

【短評】

雲海氏：

そうか、歩で金を取ればいいのか。このルールは慣れないと厄介ですね。

神無七郎氏：

Isardam を利用した駒稼ぎマドラシとよく似た感覚ですが Isardam の方が余詰を防ぎ易い？

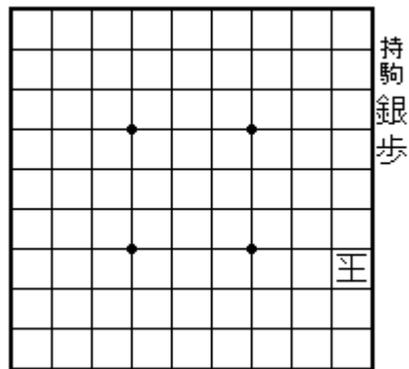
小峰耕希氏：

平凡なようで工夫された（守備金を打たせない）詰上り

隅の老人B氏：

ルールを再認。これは一目で解けました。解図意欲が増す、次は4番

第4番 たくぼん氏作 Isardam 協力詰(A) 9手



【作意】

26銀 27 玉 28 歩 16 玉 25 銀 27 銀 同歩 15玉 26 銀 迄 9手

【担当コメント】

前作と似たような感じですがこちらは初手が歩でないのがポイント。先に歩を打って嵌ると抜けるのはかなり大変です

【短評】

雲海氏：

第3番とツインのような手順になりました。手数も一緒だとなお良いと思いますが、無理だったんでしょうね

神無七郎氏：

詰上りを先に考えないと初手に歩を打つ手に嵌ります。嵌った本人が言うのですから、間違いありません

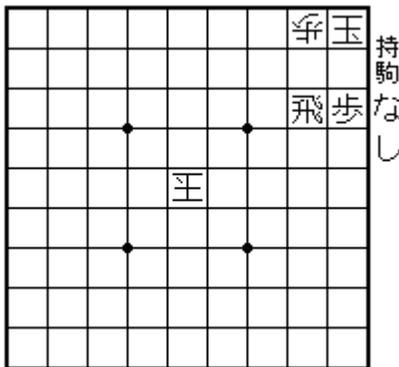
小峰耕希氏：

詰上りを想定すれば簡単だが、初手歩打ちでない点は良いと思う。うっかり9手目16に打つと返し技を食らう事に

隅の老人B氏：

嘗めたらダメだな、難しい。これしかない、と、初手に歩打。苦戦の原因は、ここでした。思い込んだら、駄目ですね。

第5番 小峰耕希氏作
Isardam 協力自玉詰(A) 8手



【作意】

53飛生 54角 同飛生 15飛 53飛生 54角
33角 13飛 迄8手

【作者コメント】

フェアリーメイトで自己満足してるだけです。歩2枚が目障りですが、僕が調べた範囲では同

類の詰上りは見付けられなかったので、出題する価値はあるかなと

【担当コメント】

作者コメントと短評で全部言われている予感が。作者は謙遜していますが相当良い作品だと思います

【短評】

雲海氏：

53飛生&54角合が2度も出てくるとはビックリ！ Isardam らしさも随所にあり、素晴らしいと思います

神無七郎氏：

忍法「影縫い」のような Isardam 独特の手筋を、隙の無い手順で見事に実現。実を言うと「第30回神無一族の氾濫」の出題作のひとつがこの筋を使ったものです（WFP読者だけの特別大ヒント）

小峰耕希氏：

既に他サイトで「川中島問題」とか論じられているので、この程度では発表時点でとっくに既知の手筋なのかなと思ってみたり。詰将棋はこれまでどのルールも基本的に、「王手回避義務」が至上・最優先の事項（性能変化系で「王手が掛かっているように見えて実は掛かっていない」局面などは沢山あって、従来はそれを面白がってたわけですが）だったのが Isardam(A) は「王手回避義務」より「Isardam」の条件が優先する、つまり「王手が掛かっているても平気な局面」「王手が掛かっているても手の選択肢が広い局面」が存在するという特徴があるように感じます。その「選択肢の広さ」をどう活かすかが今後の研究課題でしょうか

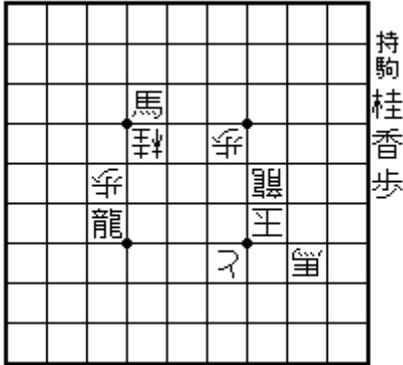
隅の老人B氏：

大苦戦。最初、22に飛か角が成ると考えた。これで、幾時間過ぎたやら。成る、成らぬ、難しいね

たくぼん氏：

序の4手が予想が付くので考えやすかったが、手順は見事。53飛-54角のリフレインが記憶に残る

第6番 雲海氏作 Isardam 打歩協力詰(A)9手



【作意】

39香 38金 同香 45玉 46金 26龍 37桂
34香 36歩 迄 9手

【作者コメント】

狙いは3重王手+打歩と、『玉を取ろうとすると、取ろうとする駒以外の駒が敵駒の利きに入る』という目的の応手です。6手目と8手目がそれにあたります。7手目で金が玉を取ろうとすると龍の利きが、9手目で桂が玉を取ろうとすると香の利きが通り、ルール違反になるということです。この2手は直接王手を防いでいるように見えませんが、気づきにくいと思います。しかし、この応手には違和感を感じる方もいると思います。タイプAの特性としか主張できないのですが、なお、『持駒の歩を金に、余詰防止に52歩を追加』、とする案もありますが、駒が少ない方が好みなので、こちらを選びました。また、『47と→47金』にすれば2手目が移動合になりますが、配置が露骨な気がしたのでやめました。ところで、詰め上がりを見ればお気づきになると思いますが、4重王手が可能で当初はそれが目的でした。しかし、未熟ゆえに上手くまとまらず、3重王手+打歩になってしまいました。誰か4重王手の作品を創ってください…

【担当コメント】

狙いは詰上りを見れば明らかですが其処迄の道程は長いです。初手は打ってみますがそれに対する応手がまず悩ましい……私は37桂～

34香とする展開が見えずに結構苦戦しました。詰上りに関しては作者コメントで完全に説明されているので言う事はないでしょう

【短評】

雲海氏：

改めてみると、動きが小さい所が不満ですね

神無七郎氏：

一応最終日まで粘ったのですが解けませんでした。見事な三重王手ですね。f mで答えを見たのですが、37桂・34香の応酬が盲点でした。その前の46金・26龍は読んでいたので、なぜこれに気付かなかったのかと…

隅の老人B氏：

盤に並べて考える。香を打ったら、覗いた孫が、「爺ちゃん、逃げなきゃ王手だよ」これで戦意消失、今日は止めとこ

たくぼん氏：

例の筋の Isardam バージョンだが、26龍や34香が慣れていないせいか頭に浮かびにくい。金合～46金打の発見は困難だった。46歩の余詰防止の44歩配置にも感心。作者の感性は素晴らしいの一言

【推理将棋】 出題：橋圭伍氏

【第5問】

- 1) 11手で詰み@2解
- 2) 後手は56歩と指した
- 3) 終局時、先手の持駒は歩1枚だけだった
- 4) 最終3手は「62角打52玉53角行成」で、最終手が唯一の駒成だった
- 5) (4)以外の8手で互いが動かした駒は合わせて2種類だけだった

【第6問】

- 1) 16手で詰んだ@安南+打歩
- 2) 初形と終局図で異なったのは先手玉の位置だけ
- 3) 動いた駒は、玉飛歩だけだった

【第7番】

- 1) 13手で詰んだ@マドラシ
- 2) 止めは飛車の手

- 3) 11 手目に金取りに打った桂の手に対して後手は12手目にその金を引いた
- 4) 終局時、先手の持駒は3枚だった

【第8番】

- 1) 8手で詰んだ@鏡
- 2) 終局時、9段目には駒が9枚あった
- 3) 成る手はなかった
- 4) 終局時、先手の持駒は合わせて2種2枚だった

【作意+コメント】

日和「どうやら、また逝ったらしいっすね」
 美雪「しかも、一つは担当が図面を間違えたのが原因らしいですね」
 日和「もう1つも修正図が巧く伝わらなかったらしいですしねえ」
 泉「終わった事を文句言っても仕方ないからさっさと解説しよう」
 美雪「では、第5問から

【作意】

- 1) 76歩 34歩 22角生 54歩 13角生
55歩 35角生 56歩 62角打 52玉
53角行成 迄 11手
- 2) 96歩 34歩 97角 44角 53角生
17角生 同角生 56歩 62角打 52玉
53角行成 迄 11手

が作意です」

鏡「『56歩と指した』が打つ展開と突く展開で対比した作品だね」
 美雪「個人的には会心の作品ですが某SNS内で出した時には余り芳しい評価でなかったですね。両方で全く違う角の動きにしたかったので収束を限定する事にしました」
 日和「成程っす。長くなってもあれなんで次へ行っす」
 鏡「次は私かあ。気が重いけどね。修正図から…

【修正図】

- 1) 16手で詰んだ@安南+打歩
- 2) 初形と終局図で異なったのは先手玉の位置

だけ

- 3) 動いた駒は、玉飛歩だけだった
- 4) 歩を打つ手が4回あった

【作意】

68玉 87歩生 78玉 67歩成 同歩 94飛
 87玉 95飛 76玉 85飛 87歩 82飛 86玉
 23歩 77歩 83歩 迄 16手

が作意だけど修正前は14手で詰むというアクセントが」

美雪「玉位置が初形と違うだけで違う詰むルールを考えた結果の創作でしょうか？」
 鏡「そうだね。他にもありそうだけど有名な所だと安南位かなあ。安騎とかも出来そうだけど効きが複雑なんで考えるのをやめたよ」
 泉「動いた駒を限定しているのが少し残念だね。他の案はなかったの？」
 鏡「なかった…あったら教えてほしいわね」
 日和「長くなってもあれっすから次っすね」
 泉「じゃあ、担当が図面を間違えた作品かあ。

【正図】

- 1) 13手で詰んだ@マドラシ
- 2) 止めは飛車の手
- 3) 11手目に金取りに打った桂の手に対して後手は12手目にその金を引いた
- 4) 終局時、先手の持駒は2種3枚だった

【作意】

76歩 42金 33角成 41玉 43馬 88角成
 21馬 32銀 22馬 31玉 34桂 41金 88飛
 迄 13手

が作意だよ」
 美雪「誤図でも似たような詰上りしか作意がなさそうなのが救いでしたね」
 泉「最終手飛車というのが打つ手でなく動かす手しかないっていうのに気付けばそう難しくないはずだけど。飛桂を含めて最低5枚取るのは無理だから」
 鏡「そうだね。マドラシルールは色々面白い事が出来そうな気もするけど余詰やすいから難しいんだよねえ…」

泉「独特の受けがあるから潰れにくいかと思いきや、最初に持駒がないから余り意味がないという悲劇（笑）」

日和「そうなんですか。ていうか、そろそろ時間が押してきたので最後の作品へ…」

美雪「じゃあ、最後は日和さんの出番ですね」
日和「

【作意】

76歩 34歩 77角 同角生 同玉 59角
11玉 22銀 迄 8手

が作意です」

鏡「物の見事に端っこ迄飛んだねえ…これが一番ルールを最大限利用しているから作者もトリにしたんだろうねえ」

泉「だろうねえ。でも、これは鏡が出すべきだったと思うよ」

日和「まだ言うっすか」

美雪「気分良く玉を動かしてサクッと解いてもらう予定だったとか……でも、慣れないと難しいかもですね」

【短評】

雲海氏

第5問：13歩を取る手順はすぐに思い浮かびましたが、角の転回が味わい深く、17歩を取る手順は大駒らしくダイナミックな手順で面白かったです。1筋の歩の取り方にも対称性があるといいですね。2解物ならではの趣を楽しめました

第6問：修正に気づいたのはここ数日で、考える暇がなかったです。

第7問：無解です。2手目は4 2 飛か3 2 飛と考えたけど、できなかったです

第8問：59角は目星がついたのですが、最短の5手での詰め上がりが頭から離れず、苦労しました

神無七郎氏

第5問：直線運動する角と回転運動する角の対比ですね。収束3手が指定されているので易しい

第7問：根っ子の駒を取る詰上りがマドラシらしい。でも、2手目と4手目は手順前後可能（条件不足？）

第8問：気分爽快な連続大ジャンプ。これを今回のトリに持ってきたのも納得

たくぼん氏

第5問：56歩は打つパターンと進めるパターン。角の軌跡も全く異なり、見事な対比です

第7問：終局時持駒3枚なのでこの詰上りに早くたどり着けそうなものなのに……

第8問：ラスト桂打が第一感。最近は全然当たらない

【総評】

神無七郎氏：

メールが来ると「解答しなくちゃ」という気分が強くなることは確かですが、私の場合、ブログはちゃんとチェックしているので、不完全情報のメール通知は省略しても大丈夫です

Onsite Fairy Mate 第147回出題解答

開催日 : 2009年 5月 9日(日)
 解答締切 : 2009年 5月 30日(土)
 解答発表 : 2009年 5月 31日(日)

シン氏作

PWC協力詰 9手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
							馬	馬	一
				王					二
			王						三
				歩					四
				王					五
			歩						六
						香			七
							角		八
									九

持駒 なし

【ルール説明】

協力詰 (=ばか詰)

先後協力して最短手数で受方の玉を詰める。

PWC

取られた駒は取った駒が元あった場所に復元する。

ただし二歩や行き所のない駒は復元せず、取った方の持ち駒となる。

【手順】

33香成 38歩 同角 45玉 27角 同龍 /22角
 46歩 44玉 34杏 まで9手

【作者のコメント】

この作品の発端は、「バッテリーの分解、再構築」です。

それだけでは少し物足りなかったもので、合駒を出すつもりでした。しかし、9手の長手数もあり、余詰たくさんでした。結局、原理図はとんでもない初形になりました。

転機は、試しに置いた55歩でした。余詰は確かに減りました。しかし、それより驚いたのが、33香成、45玉、18角、27桂、同角以下作意と同じ順が詰まなくなったことです。4筋に歩を置かないと、最終手に55玉/44歩という受けが生じることに気付いた時には本当に驚き、たまにはいいことがあるものだな、としばらく唸っていました。今でも配置駒はひどいです。あと1枚は減らそうと思いましたが、私の力はこれまででした。作意がすぐみつきそうだという気がしますが、それはそれでスッキリします、と言い訳しておきます。

シン氏作

PWC協力詰 9手 (詰上り)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
							角	馬	一
				王					二
			王	杏					三
				歩					四
						歩			五
			歩				馬		六
									七
									八
									九

持駒 なし

【解説】

シンさんの投稿にはいつも長文の丁寧なコメントが付けられています。これが詰パラなどのようにページ数に限りがある場合、残念ながら大幅に割愛しないとイケないのですが、ネット上だと省略なしにそのまま引用できるのが良いですね。

本作の最大の特徴は、その作者のコメントで述べられている通り、一度使用したバッテリー

(開き王手のできる形)が別の場所で再構築されることです。例えば、普通詰将棋でも「連取り趣向」ではバッテリーの再構築が何度も行われます。ただ、この場合バッテリーは同じ場所に固定されており、常に同じ形に戻ってしまいます。稀に軸駒を一旦盤上から消してもう一度打ち替えるという作品があります(例:山本昭一作「スターダスト」)が、場所が変わるわけではありません。フェアリーでは「第29回神無一族の氾濫」(近日中に原稿を再録する予定)において、橋氏が飛角の役割を変えてバッテリーを何度も再構築するという離れ技を見せてくれたのが記憶に新しいですが、いずれにしろ大変珍しい狙いであることに変わりはありません。別のルール・別の手段・別の駒の組み合わせ等でこのテーマを表現すれば、新鮮味のある作品が得られる可能性は大きいと思います。

また、全体の構成を見ても、初手と最終手を開き王手で統一し、「二歩の場合は復元しない」というルールの利用で詰上りに花を添えており、メインの狙いを効果的に演出していると思います。これで歩合の比較対象となる紛れが桂合ではなく香合だったらもっとアピール度が高かったと思いますが、それはちょっと贅沢すぎるでしょうか。

【正解者及びコメント】(正解9名:到着順)

たくぼんさん

2手目香の方が強力なのに歩。47でも良さそうなところを5手目のために38限定。初手と最終手が最後見事に繋がって両王手と申し分ない出来栄です。今フェアリー界で一番輝いている作家ではないでしょうか。今後はものすごく楽しみです。

☆ シンさんはWFPだけでなく詰パラでも(本名で)活躍されていますし、どの作もレベルが高いですからね。既に、「名前を見て解きたいと思う」作家の一人になっていると思います。

橋圭伍さん

二歩禁回避の為の限定合が狙いでしょうか?過去のPWC作品展で手駒を打つ作品があったと思いますがその応用ですが目新しさは感じま

せん

☆ 二歩禁回避と言えば、第1回PWC作品展の北村氏作を思い出しますね。

これは合駒ではないですが、二歩禁回避のための香先香歩という凝った手筋でした。

PWCでは二歩禁絡みの構想は色々あるので、バッテリー再構築という狙いでなく、こっちを見られるとちょっと辛いですね。

雲海さん

作者のことだから開き王手か両王手がらみの作品で、今作は初形で既にバッテリーができているから、きっと後で再構築するのだろうと思いき、34香、45玉、56角、34玉/45香が最初に浮かびました。しかし、その後の手順が面白くなかったから、きっと違うだろうと判断。これも作者の信用かな?しばらくした後、作意の手順でバッテリーを再構築できていることに気付きました。そして、トドメはやっぱり両王手!ルールを生かした巧いバッテリーの再構築だと思っています。

☆ 早くも作風を読まれてますね。シン氏作=開き王手、ですか。私もこの公式を覚えて解図のときに活用することにしましょう。

真Tさん

限定移動、限定合、両王手の詰上がりと楽しみました。が、せっかくの二歩禁を利用した詰上がりなので、歩合限定の意味づけが二歩禁だったらもっとよかったかなと思います(言うのは簡単ですが…)。

☆ 確かに歩合の位置はもう少し選択肢があった方が良いですね。ただ、選択肢を広げると盤の中央から少しずれることになるので、構図の取り方に工夫が必要そうです。

小峰耕希さん

一発で解けました。バッテリー作りが狙いでしょうか。6筋の守備駒が余り働いていないのと、2手目香合では駄目な理由がダブっている(8手目44に下がれないのと、10手目55玉防ぎ)のもちょっと惜しいかも。(些末な話ですけどね)

☆ 本作の弱点はやはりこの2点でしょうか。守備の効率化・香合の紛れの導入はどちらも難しい課題ですが、これらをクリアすると超マニアをも唸らせる作品になると思います。

香箱さん

18角から27桂合を取って、最後55玉/44歩で逃れの筋の近辺に作意があるとは気づいていたんです。今の今まで2手目38歩が見えなかった。オークス、東海Sとやられて失意の1日だったけど、これで胸のつかえが取れてよかった。

☆ 作者の嵌って欲しい紛れに綺麗に嵌ってくれた、貴重な感想です。協力系の詰将棋は先に作意を読んでしまうと、紛れは完全スルーでも解けてしまう（普通詰将棋や最悪詰のような攻防系では、少なくとも変化は読まないといけない）ので、どの筋を読んだかによって全然感想が違ってきます。いかに紛れを読ませるか、というのはフェアリーでは特に重要なテクニックです。

癡癡老人さん

歩合に気づくまでが勝負といったところですね。配置から見ると余詰筋は結構強力なんでしょうか。

☆ 一般論で言えばPWCは余詰み易いですね。成駒ができると紐なしの王手でも詰んでしまいますし。ですから、軽い配置で凝った狙いを実現しようと思うと、白玉詰にしたり打歩条件を付けたりすることが多いのですが…もし巧い守備駒削減案があったら、掲示板等でお知らせください。

隅の老人Bさん

これが詰むの？、初手は香を動かすことは間違いない。さて、何処に行くのかな？味方は少数、加勢が必要。合駒奪取、桂or歩？手前勝手に駒を置き換え、思案に耽る。たったの9手と言うなかれ、要した時間は長かった。

☆ たった9手でも難しい問題は悩みます。私も今月のWFP作品展の第6番がまだ解けてい

ませんし。解けなくても簡単には諦めないことが重要ですよね。

洞江 元太さん

2手目桂合で詰みかと思ったら最終手55玉で逃れでした。その事さえ分かれば歩合と気づくのは簡単でした。香や桂を取れるのに歩を取るのが変則というか詰将棋らしくて好きです。

追記

以前OFMが終わるという話がありましたが、WFPができたからという理由だけなら終わらないで欲しいです。OFMは問題だけでなく、コメントとかも密かに楽しみにしていました。それにWFPとOFMは採用の基準が違うというだけでも存在価値があるのではないのでしょうか？今までろくに解答もせずに勝手ですが前から思っていたことなので意見を送らせてもらいます。

☆ OFMのトップページ出題については、このまま継続するか、どこかで終了させるか、今のところ具体的に決めていません。終了すればここで出題してきた分の作品（年12～13作）をWFPに回すことができますが、単に発表の場が減っただけの結果に終わってしまうかもしれません。労力の問題で出題をやめることを考えているわけではないので、ここでの出題に代わる何らかの企画（例えばWFPに新設コーナーができて、その担当になる等）があるかどうかで、今後の運営方針が決まってくると思います。具体的な案が浮上しなければ、このまま続ける可能性も高いです。

☆ 詰パラ最新号で「氾濫30」が出題されています。あのルール説明でIsardamの作品が解けるのかという不安もありますし（あからさまにヒントになる例題を選んだのもそのため）、たくぼんさんの第4番はすこぶるつきの難問だと思います。難度はかなり高いと思いますが、皆さん奮って挑戦をお願いします。なお、次回の出題も投稿作で、ルールはIsardamです。果たして「氾濫30」解答の呼び水となるのでしょうか？（2009.5.31 七郎）

第6回詰四会フェアリー作品展解答

課題各隅4×4持駒：金銀桂に対し私を含めて3名の方から投稿頂き、作者別の現代版フェアリー四図之作物が出来上がりました。難易度がそんなに高くなかった為か最近にはない8名の方から解答を頂きました。ありがとうございました。

■ ①～④ 卓凡乃四図之作物

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一	王	桂						桂	香	
二	香	銀		角			龍	玉		
三	歩		歩				歩	歩	銀	
四		歩					角			
五										
六		角						飛		
七			王					王		
八										
九	龍		王				龍			

持駒 金銀桂

- ① 左上 打歩ばか詰 17手
- ② 右上 ばか詰 7手
- ③ 左下 アンチキルケばか自殺詰 8手
- ④ 右下 安南ばか詰 5手

それでは各々解説してまいりましょう。

① 打歩ばか詰 17手

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一	王	桂								
二	香	銀		角						
三	歩		歩							
四		歩								
五										
六										
七										
八										
九										

持駒 金銀桂

83 桂 同銀 82 金 同玉 91 銀 71 玉
82 銀生 72 玉 73 銀生 63 玉 64 銀生 74 玉
75 銀 85 玉 86 銀 94 玉 95 歩 迄 17手

★角を取って歩合を考えると悩むかもしれない。73の歩を取りに行くのが正解。あとは銀で追い詰めるのだが、絶対の初手がラスト逃げ道封鎖にもなっているというのがちょっと気に入っている。まあ結果論ですが。

雲海

打歩なのになぜか71銀から角を取って試行錯誤してしまいました。銀追いが楽しかったです。

橋本孝治

91銀を発見して「これで解けたも同然」と思ってから意外に苦戦。

下段に落とさず、上部に追い出すとは……

★私の作品は基本的に解答者心理を意識して創ります。こう言う評を見るとうれしくて仕方ありません。

真T

大苦戦。一番悩みました。銀の単騎追が全く見えず、角や銀、桂を取る手ばかり考えてしまいました。

たけとひで

8三桂は逃げ道封鎖の妙手です。

★こう打つしか手が無いんですが……(笑)

橋圭伍

単に銀で追う手が見えなかった……

隅の老人B

打歩、まずは歩を取ろう、です。取るには取れたが、さて、今度は何処へ。銀生が趣向的かな。

飯山修

銀を残さないとどうしようもないので導入部はわかりましたがそれから下辺であれこれやってまったくダメ。追っかけているうちに94を発見。端は打歩の定番なんですね。

★4手目の図で銀と歩を置いて打歩詰の局面を創れという問題だったら簡単でしょ(銀の置場は2ヶ所ありますけどね) こんな解法もあります。

② ばか詰 7手

									科	皇	一
									皇	王	二
									兵	兵	三
									皇		四
											五
											六
											七
											八
											九

持駒 金銀桂

14桂 31玉 22桂成 42玉 53銀 43玉
44金 迄 7手

★解答者心理を考えて創るけど、あっさり解かれてイマイチな印象というパターンは多々ある。本作もそのパターン。4図合体の図で出題ということで追い出す手順が見えにくいなのということで4作ではあったが成功とは言えなかった様だ。

雲海

余詰手順の印象を受けました。意外性がウリ。

橋本孝治

最初はこの図から手をつけたのですが(当然ですよ)意外に苦戦。

4×4の図のせいか追い出し型の詰上りが見えにくい。

真T

7手で詰むとは思えない初形。

たけとひで

窮屈な家から飛び出して、憤死。

橋圭伍

流石にこれは・・・

★一目で解かれるとこの評もやむなし

隅の老人B

簡にして単。でも、解けたら、やはり嬉しくなります。

飯山修

7手だからよほど虫のいいことをやらなきゃと思ってやったら出来ちゃった。

③ アンチキルケばか自殺詰 8手

											一
											二
											三
											四
											五
											六
											七
											八
											九

持駒 金銀桂

88銀 同馬 /22馬 89桂 67玉 78金 58玉
68金 同角成 迄 8手

★ばか自殺系は余り創らないのだが、在庫にあったので拝借。初手を省いて進めると最終手が22に戻される。頭2手で22を埋めておくのがポイント。

雲海

最初の2手が最終手ための伏線、になるのかな。

橋本孝治

これが一番簡単でした。合駒がないとこのルールは楽ですね。

★アンチキルケはやはり合駒がらみの空中戦が面白いようで...

真T

玉で59を押さえに行くのが意外でした。

たけとひで

6手詰、否、6八同玉→5九、成程。

橋圭伍

玉を飛ばせないので考えやすい作品

隅の老人B

ルールブックを再読、すぐにルールを忘れるボケ老人。戻る、戻れない。若い頃は良かったな。

④ 安南ばか詰 5手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
							飛		五
							王		六
									七
									八
								銀	九

持駒 金銀桂

19 桂 97 玉 86 銀 96 玉 97 金 迄 5手

★4図合体の図では77玉が邪魔して…なんてね。97以外ではそこから3手では詰まないのが駒を置かずに実現できたので満足です。楽しんで頂けましたか？

雲海

しばらく悩んだのですが、盤に並べたらやっと2手目に気がつきました。思わず笑ってしまいました。課題を逆手にとっていて、見えにくかったです。

橋本孝治

いやいや、追い出し型の究極バージョンがここで来ましたね。

①②を解いた後でもこれになかなか気付かなかった私って……

真T

さすがに一目。ですが、最遠移動はやはり気持ちいいです。

たけとひで

高飛びを企てるものの捕獲される。

橋圭伍

一発芸

隅の老人B

千里を駆ける、高速道路は1日、千円。ガソリン代は？、そんなことは、俺じゃ知らぬ。

飯山修

これは客寄せですね

★出来れば初形から玉が飛に乗っからない様にしたかったのですが、この持駒はかなり余詰易くて断念。まあ笑っていただければいいのでこの方がよかったかも。

【卓凡乃四図之作物 総評】

雲海

無仕掛という点で統一されているのが見事です。それにしても卓“凡”って…そこまでされなくても…いっそのこと卓“梵”（梵天の意味で）にしちゃいましょう。

★やっぱり私は凡が似合うのです。梵は恐れ多いです。

小峰耕希

第1番で作者思いに角を取りに行ったりしてなかなか解けず、配置を左右ひっくり返して解いたら作意を閃いた（笑）

でも敢えて1作挙げるとすれば第3番でしょうか。右半分は…作図時の苦労が偲ばれます。

■ ⑤～⑧ 橋圭伍乃四図之作物

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
王					銀	金	歩	王	一
		飛			歩	飛	歩	飛	二
	香				金	金		銀	三
王						銀	銀	金	四
									五
王	銀					歩	王		六
	銀	金						桂	七
									八
	金						王		九

持駒 金銀桂

- ⑤ 左上 ばか自殺スタイルメイト 12手
- ⑥ 右上 キルケばか詰 11手
- ⑦ 左下 キルケばか詰 7手
- ⑧ 右下 ばか自殺詰 12手

続いては橋圭伍さんの四図之作物です。橋さんは第1回詰四会に参加してくれたとても縁の深い方です。作品は自殺系2作とキルケばか詰2作です。

⑤ ばか自殺スタイルメイト 12手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
王									一
		飛							二
	馬								三
王									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 金銀桂

92 銀 82 玉 91 銀生 73 玉 84 金 63 玉
75 桂 同飛 73 金 同玉 82 銀生 同玉
迄 12手

作者

単なる嫌がらせ作品。11 飛迄の形に拘れば
解けない仕掛け

★先手王可動域の 93 と 95 をどうするか。

82 玉で 93 は抑えられますので問題は 95 だ
す。合駒が出る展開ではないので 72 飛→75
飛は予想がつきそうです。75 桂とするため
には後手玉は 63 へ…言われると簡単そうです

雲海

王を5段目へ移動できないようにするため
には…、と方針が立てやすかったので楽に解け
ました。

橋本孝治

効率悪く金銀を打って、順に捌き捨てる「積
み崩し」。普通詰将棋だと軽快な捌きの作品
で頻出の構成ですが、フェアリーではとても
珍しい手順です。

★ものすごく長〜い積み崩しをやってみたく
なりました。

真T

84金がなんか不思議な一手。

たけとひで

手を巻き戻す感触が好きです。

橋圭伍

自作なのに作意が思い出せず苦戦したw

★出題までに時間がかかりましたので・・・申
し訳なし

隅の老人B

敵王を外に追い出すのが妙。これも積み木崩
し、鮮やかなものです。

⑥ キルケばか詰 11手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
					銀	馬	歩	王	一
					歩	飛	歩	飛	二
					金	馬		銀	三
						金	銀	馬	四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 金銀桂

23 桂 22 玉 /27 歩 11 銀 23 玉 /29 桂
22 金 同馬 /49 金 同銀成 33 玉
23 全 同馬 /39 銀 22 角 迄 11手

作者

密集系。一杯効いているが結局取れない悲し
さ・・・

★とにかく凄いの詰上り。作者の狙いもち
ろんここ。最終手の 22 角は玉を含めて7枚の
駒で取ることが出来ますが、取ると同時に角が
88 に復活してアウト。いや〜創めて見まし
た。ただ 41 銀は不要のようですが形を整える
為に置かれたのでしょうか？

雲海

初形は厳ついですが、キルケらしい単騎詰。

橋本孝治

取れるものなら取ってみろの22角。最高に
凶々しい焦点打。

真T

詰上がりが見えず苦戦。そのため詰上がり
が見えたときは嬉しくなりました。

たけとひで

再生駒を無視すれば、実質的には単騎詰。

隅の老人B

これまた、ルールを再読。後は根気。やれば何とかなるものだ。最終手発見、嬉しかったよ

⑦ キルケばか詰 7手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
王	銀								七
銀	金								八
									九
	金								

持駒 金銀桂

88 桂 同馬 87 銀 同玉 /79 銀
88 銀 /22 馬 78 玉 68 金 迄 7手

作者

キルケルールを最大に生かした詰上りが狙い

★詰上り 88 銀を取れば 79 銀と復活され、68 金を取れば 69 金と復活されるので詰みとなります。初形龍馬図式ではあるが小駒の手順が繰り広げられます。

雲海

守備力が強すぎて、手が限られているせいか思ったよりは簡単に解けました。

橋本孝治

小駒だけでこの手数なので、詰上りを先に考えると易しい。でも、キルケらしさは出ています。

真T

詰上がりがいい感じです。

たけとひで

これを飛角図式にする強引さが凄い。

隅の老人B

難しそう。初手、何で取る？意外と簡単でした。やはり、馴れかな。

⑧ ばか自殺詰 12手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
						金	王		六
								桂	七
									八
							王		九

持駒 金銀桂

37金 35 玉 47 桂 同歩成 46 金 26 玉
36金 27 玉 37 金 同と 28 銀 同と
迄 12手

作者

金の一回転。綺麗にできたと思う

★詰上りが見えているので難しくはないでしょうが、先手金の動きは1つの作品を支える印象を与えます。私だったら逆算して解きそうだなあ。

雲海

玉を5段目に行かせるのは想定外でした。顧みると、47に捨てる駒は桂が一番効率がいいのは確かですが、気がつかなかったです。

橋本孝治

これもほぼ一本道。さすがに大駒を使わずに凝った手順は難しい。

真T

歩をとにして引っ張ってくるしかないですが、上手く限定されています。

たけとひで

銀ではなく金で追う所が良い。

隅の老人B

まずは、詰め上がり図を想定。予想は当たったが、消費時間は長かった。

飯山修

飛び道具がないので46歩で詰ますしかない事が判明。そう考えたら手は割合限定されますね

【橋圭伍乃四図之作物 総評】

雲海

これも攻駒が少ない作品ばかりですね。
協力系でこの持駒はきついでしょうね。

★この持駒は余詰との戦いでした。今回の課題はフェアリーには難しかったようで反省しています。

小峰耕希

協自系2作は追い詰めなので簡単でした。
第6番も簡単だったけど詰上りは嫌いじゃないです。
第7番は2手目88同馬引/89桂ばかり考えてて時間が掛かりました。

★金銀の初形位置に近づけるのが解図のポイントでした。

■ ⑨～⑫ 神無七郎乃四図之作物

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
歩	龍	香	歩			王		銀	一
桂	香	と	龍				桂		二
玉	飛	歩	桂				玉	香	三
銀	歩	王	歩				歩		四
									五
			飛			桂			六
王	玉	香				角			七
角	桂	桂	歩			王		王	八
王		飛	銀	龍				銀	九

持駒 金銀桂

- ⑨ 左上 ばか詰 27手
- ⑩ 右上 最悪詰 10手
- ⑪ 左下 ばか詰 27手
- ⑫ 右下 最悪詰 8手

★とりはもちろん七郎さんです。(とはいっても投稿順ですけど)

なお投稿時は⑨⑪は右側配置でしたが、1つの図面にする為、無断で左側に反転しています。(きっと許してくれると思ってます)その点お詫びいたします。

ばか詰2題と最悪詰2題。七郎ワールドをお楽しみ下さい。

⑨ ばか詰 27手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
歩	龍	香	歩						一
桂	香	と	龍						二
玉	飛	歩	桂						三
銀	歩	王	歩						四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 金銀桂

85桂 同歩 84銀 同桂 92金 同玉
82と 同銀 93香 81玉 91香成 同銀
72歩成 同玉 63歩成 同飛 73歩 81玉
93桂 82玉 81桂成 92玉 91成桂 82玉
72歩成 93玉 82銀 迄 27手

★4×4の密集形で課題にぴったり！こういう作品は普通手を続けていけば詰むと言うのが相場なんですが、七郎ワールドは違います。2枚の飛(龍)と香の逆王手を準備してなかなか思うように進みません。特に63歩成に同飛が私には見えませんでした。73歩と打っておくのが逆王手防止で有効でした。最後はその73歩も成って見事に還元王での詰上り。凄いですね。

雲海

おお還元玉だ。毎度のことながらよく出ていますね～。

真T

苦戦。93桂までなかなかたどり着きませんでした。

たけとひで

四図の醍醐味。81枚ないのが残念。

★フェアリーでは駒数制限はありませんのでいつか81枚でやってくれるのではないかな。私は密かに81枚→3枚の超煙詰を狙ってます(嘘)

橋圭伍

同飛～73歩が見えにくい

隅の老人B

協力ならこそ、逆王手も避けられる。石垣で、われ泣きぬれて、蟹とたはむる、かな。

⑩ 最悪詰 10手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
							王	銀	一
								科	二
							王	王	三
							糸		四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 金銀桂

33飛 32銀 12玉 23金 11玉 12金
同金 23桂 同飛 21銀成 迄 10手

★最悪詰に慣れていない人の為に、どういう風に解図していくかを書いてみましょう。

まずポイントは「後手は先手の手を限定させるようにする」という点です。では初形時に先手の王手はどんなのがあるのでしょうか？

14金、33金、34金、15桂、35桂、12銀、14銀、22銀成、32銀、34銀、の10通りあります。受先ですので後手が何か1手指して上の10通りを出来るだけ少なくしなければいけません。普通に駒を打つのでは9通りにするのが精一杯というのはちょっと考えれば分かります。ではどんな手がいいのか？

そう先手玉に王手を掛ければいいのです。先手はそれを防ぎながら王手を掛けざるをえません。正解は33飛。これだと次の先手の手が32銀の1通りしかないのがお分かり頂けるでしょう。34飛だと2手目33金もありますので2通りです。

次は3手目。同飛と取る手は王手ですので先手玉が逃げなければいけないので王手が出来ず失敗。後手玉は逃げるしかありません。12玉か14玉。14玉は15金、25金、26桂と王手が3通りかかります。12玉は22銀成と23金の2通り。22銀成はそれで詰みですから実質23金の1通りです。で12玉を選択し

て23金と打ちます。5手目がちょっと考えどころで、候補手は23同金、23同飛、11玉の3通り。23同飛は、32銀がフリーになりますので先手の手段が増えるのでダメ。23同金なら先手の次の手が22銀成に限定されますのでそれらしくもありませんが、これを同金と取れば先手は王手が掛からなくなりますので13玉の1手。こうなると12成銀、23成銀、25桂など手段が増えてしまいダメ。では11玉としてみると、22金は詰みですので先手は12金とする1手。同玉は王手が無くなるので同金の一手で次も23桂の一手。ここまで来れば同飛に先手は21銀成以外に王手がなくなりました。解図のポイントは後手は先手の選択肢を限りなく少なくする手を考えていくということです。お分かり頂けましたか

雲海

意外と初手は楽に気がつきました。この場合は銀を強制的にピンすることで、攻方の手を狭めることができますからね。

真T

初手限定打が面白いです。

たけとひで

最後に飛の限定打が役立ち、納得。

★先手の手を狭める為の33飛の限定打が、最後23桂を取る限定打にもなっている一石二鳥の1手でした。

橘圭伍

⑫とセットですね。非常に考えやすく巧く纏まっています

隅の老人B

初手に気付けば、口で言うのは易しいけれど、これがなかなか解らない。偶数詰は難しい。

飯山修

最悪詰は慣れなくて手が出ません。頭の切り替えが利きません。

★真Tさんの難解な作品群もありますが、本作位の難易度であれば、例題を数作解くことで慣れてくれば問題なく解けるようになるでしょう。がんばってください。

⑪ ばか詰 27 手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 金銀桂

89桂 同角生 86 銀 同成銀 96 金 87 玉
 86金 97 玉 96 金 87 玉 76 銀 同成銀
 86金 77 玉 76 金 87 玉 86 金 97 玉
 96金 87 玉 76 銀 同飛 86 金 77 玉
 76金 87 玉 77 飛 迄 27 手

★この課題で、軽趣向が見られるとは驚きました。使いにくそうな桂も初手で上手く使えます。楽しめる作品。

雲海

この課題でも趣向を入れるとは流石です。

真T

楽しい趣向手順。今回で一番のお気に入りです。

たけとひで

駒が勝手に美を描く。これぞ、ばか詰。

橘圭伍

易しい趣向作品。言う事はないです

隅の老人B

出だしは、これしか無い。すぐに趣向にも気が付いた。楽しく解図、七郎さんに感謝です。

飯山修

実はこの問題から始めたのですがいや実に素直な問題。これが解けたので他の問題を解く気になりました。⑨からやってたら投げ出していたかも

★言うことなしの大絶賛。今度こんな軽趣向の作品展をやってみたいな

⑫ 最悪詰 10 手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 金銀桂

16角 27 銀 17 玉 28 金 同角生 19 龍 同角生 28 銀 同角生 29 桂 迄 10 手

★⑩同様先手の手段が多そうなので初手は王手の 16 角。27 銀、17 玉となれば、29 桂、18 金は詰みなので、28 金か 19 龍になるが、19 龍は 2 手短く詰むので 28 金が正解。本作も最悪詰の練習局には最適です。

雲海

⑩と対になっている初手には驚くしかないです。

真T

28金が後では効かないのは上手いですね。

たけとひで

金縛りの 2 七銀。角不成は自縛の快感。

隅の老人B

詰まないように、詰むように、感覚が狂って難しい。まあ、初手が絶対なので、楽でしたがね。

【神無七郎乃四図之作物 総評】

雲海

全て双玉で、ルールは上下対称、手数は左右対称、最悪詰は初手が対になっている。…脱帽です。

小峰耕希

右側は入門用最悪詰姉妹作。左側は定番の密集形趣向作。

第 9 番が 8 手目以降少し手広いので、ちょっとだけ悩みました。

総評

雲海

詰パラと臨時とフェアリー。全ての作品展に解答参加できました！やった皆勤賞…え？作品投稿？…ナンノコトデショウカ？

橋本孝治

持駒と配置の両方に制約があるとやはり創作は苦しいですね。特に持駒が金銀桂だと駒打ち→合駒のパターンが使えませんし。

いくつかの作品からは如実に苦労の跡が覗えます。

（おかげで解く方は楽をさせて貰いましたが）

今回の作品展では⑤が一番好きですが、一発芸的な④や⑥も印象に残りました。

小峰耕希

詰四会フェアリー作品展全部解けました。久方振りに解答出します。

尚、結果稿がどのように編集されるのかわかりませんが、このメールでは作品別ではなく作者毎にコメントを付けました。

真T

好きな作品ベスト3は好きな順に11、6、1です。

難しい課題だと思いますが、皆さん上手く作るものですね。

楽しめました。

橋圭伍

これだけ作品が集まるのであれば頑張って作らなくても良かったですね（汗）しかし、この条件は厳しすぎですので次回からは易しいのにして欲しい物です

隅の老人B

HP、どこかの誰かの Isardam 詰で苦戦中。7手詰は一目だったのに、次の9手詰がなぜ解けぬ。あれやこれやで、遅い解答、宜しく、です。

飯山修

今週木曜～日曜にかけ札幌に私用で行くのですが（私の実家が札幌）今月の詰めパラをみたら偶然土曜日に彩棋会があるので顔を出してきます。

【全題正解者】

雲海、橋本孝治、小峰耕希、真T、たけとひで、橋圭伍、隅の老人B

【5題正解】飯山修

詰将棋メモ

推理将棋第 22 回出題解答

担当 タラパパ

出題日 : 2009 年 5 月 4 日

解答締切 : 2009 年 5 月 20 日

22-1 初級 まささん作 4筋が急所

8手

「たった8手で詰んでしまいました。K九段、講評をお願いします。」

「4筋への大駒の着手2回がポイントだったと思います。不成が出るなど、面白い一局でした。」

さて、どんな将棋だったのでしょうか？

(条件)

- ・ 8手で詰んだ
- ・ 4筋への大駒の着手が2回
- ・ 不成があった

出題のことば (担当 タラパパ)

4筋への大駒の着手を急がないことです

推理将棋 22-1 解答 担当 タラパパ

▲7六歩、▽3四歩、▲7七角、▽同角成、
▲5八玉、▽4五角、▲4八飛、▽6七角不成
まで8手で詰み

香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香	一	
	飛								二	
歩	歩	歩	歩	歩	歩		歩	歩	三	
							歩		四	
									五	
		歩							六	
歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	七	
				王	飛				八	
香	桂	銀	金		金	銀	桂	香	九	

持駒 なし

8手で詰む条件の手順は、すでに全局が解明されています。本局はそれらが解明される前の作品。ただ、解明されているからといって、出題できないわけではありません。7手問題もまた然り。推理将棋は手順半分、条件半分、新しい条件により既存手順に光が当たります。

「4筋が急所」は、まささんらしいウイットに富んだタイトル。そしてウイットに富んだ条件。というのも出題条件の全てが、一方で手順限定を兼ねているからです。皮肉というより、巧み過ぎることに、条件の全てを否定しても、ほぼ同様の手順を構築することができます。

45角は56や78にも打てますし、48飛車は金銀で代用できます。不成条件がなければ最終手は67角成でも詰み。

「どこが、4筋が急所やねん！」と突っ込みを入れたくありませんか？巧者の条件付けの極みと言えるのではないのでしょうか。

今月の3局、いずれも同程度の難度だと思えます。手数順で初級としましたが、本音では本局が一番難しいかな？と初級に。またまた難易度設定を間違えたようですが(汗)

急所が4筋と言われれば、76歩、34歩、44角、同角とか、76歩、34歩、66角、同角、48飛、46角といったように、条件を早目にクリアしたくなるものですが、4筋の大駒が出てくるのは6、7手目という捻った作りでした。

たくぼん 「考えやすい条件で入門編には最適でしょう」

■入門編には難しかったようです。

はなさかしろう 「最強のストッパー右四間飛車。頼りにしてます。さっぱりした2条件でした。」

■すると48飛は、阪神の藤川投手というところでしょうか。

ミニベロ 「使い古しの詰み形のはずなのに、

これが一番の難問でした！全手順 3420 通り解明されている 8 手作を知らん顔で出題とは、条件次第でまだまだ使えるのですね。」

■解明されてるとはいえ、3420 通りですから覚えきれぬわけもない。それでも高々 8 手ですから虱潰しにあたって解ける筈なのですが、巧妙な条件に惑わされ、そうそう見破らせないテクニック。

はてるま 「盲点にはまり、結局一番最後に解きました……。76 歩から 77 角という立ち上がりは私にはあまり見覚えがなかったのも、余計にそうだったのかもしれない。8 手詰も奥が深いものです。」

■初級とは真っ赤なウソ（結果的にですよ）で、今回一番の難問でしたから（汗）

渡辺 「これは巧い。これで限定されているんですね。」

■惚れ惚れします。特に条件設定は見習いたいものです。

隅の老人 B 「不成の条件はインチキくさいな。でも、これで指し手が決まります。」

■インチキ臭いんですって、まささん(^^)

リーグ戦ファン 「48 に角を置いて 57 打か成でトドメ、が第一感ですが、どちらにしても先手がゴマの手を指せない。かなりイライラさせられました。「不成があった」は、成はトドメで最初は不成、と盲点になって、解きあがるまでなんと一週間。」

■実は担当も解くのにかなり時間がかかりました。それでも 8 手を「上級」には置きにくい（汗）

竹野龍騎 「42 飛や 44 角から考えてしまった。条件が巧みで新鮮な印象を受けました。」

■条件付けというものが、いかに好局への重要な要素になるかと再認識します。

鈴木康夫 「一番苦労しました。不成りが有っ

たと言う条件で 4 手目が見えませんでした。」

■4 筋の大駒も不成も、できるだけ早く済ませたくなる意識。解答者の思考回路を読んで、条件設定したのでしょうか。

○術師 「手数短いのに 10 日以上ハマりました。主にハマったのは、▲48 飛～△48 角不成とする順と△88 角不成とする順でしたが、これらでは後手の大駒を連結させる形がどうしても作れませんでした。「4 筋の大駒を急がない」だけでなく「不成も」急いではいけなかったとは。」

■条件の後出し。特に手数の短い作品では、有効な手になりそう。

高坂研 「早く条件を満たそうと焦って 44 角・同角などとやってしまい、しばらく悩まされた。」

■またヒント飛ばししまいましたね。急いじゃダメって書いたでしょ（笑）

S.Kimura 「結局、答えが分かりませんでした。8 手詰めで簡単なはずなのに残念です。」

■初級に設定した担当のせいでした。簡単ではなかった(><)

魚熊 「初日からさんざん考えましたが、思いつきませんでした。他の 2 問は初見で解けたのに……。もう難度設定信用しない！」

■ようやく気付かれました？（笑）私は難易度設定なんか、ハナから信用していません……。って、自分でこんなこと言っているのか？

正解：13名

高坂研さん 鈴木康夫さん 隅の老人 B さん
たくぼんさん 竹野龍騎さん 躑躅さん
はてるまさん はなさかしろうさん まささん
○術師さん ミニベロさん
リーグ戦ファンさん 渡辺さん

22-2 中級 ○術師さん作
動いてもいいけど 9手

「隣の将棋見てたらさ、33 飛って打ち込んで」
 「龍になって大活躍した？」
 「そんなことはなくて最後まで動かなかったんだよね」
 「何手で終わったの？」
 「9手で詰んだかな。後手は同じ筋には続けて指してはいなかったよ」
 (条件)
 ・ 9手で詰んだ
 ・ 33 に打った飛車は最後まで動かなかった
 ・ 後手は同じ筋に続けて指さなかった

出題のことば (担当 タラパパ)
 タイトルに騙されて 33 飛を動いてもいいと思うと詰みません (笑)

推理将棋 22-2 解答 担当 タラパパ

▲7六歩、▽3二飛、▲3三角成、▽5二玉、
 ▲3二馬、▽6二銀、▲3三飛、▽5一金右、
 ▲4三馬 まで9手で詰み

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
▲	▲			△	△	▲	▲	▲	▲	一
			▲	▲			▲			二
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	三
										四
										五
		▲								六
▲	▲		▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	七
							▲			八
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	九

持駒 歩2

推理を働かせ易い条件設定。33 飛と打ち込んだのが先手なら(後手はあり得ない)、最終手は無理として7手目。5手目に飛車を取るなら角でしか取れない。取れる場所は 32、42、

62、82。33 に打った飛車が動かないなら、33 飛と連携できる 32 か 42 のどちらか。42 で飛車を取るなら最終手は 42 馬(又は角)が動く手。32 で飛車を取るなら、止めは 33 飛車を拠点に 32 馬が動く手か、76 歩～22 角成～32 馬と飛車を取った場合の角を打つ手。

ここまで絞れば、後は風潰しでも数通りしかなく、論理で解ける作品でした。

2番目の条件は、62 銀と 51 金右の手順前後を防いだものです。最後に 33 飛車が動くと 51 に抜けるので、飛車は動いてはいけません(^^)

作者 「タイトルの「動いてもいいけど」は、後手手順を変えれば 33 飛が動いて詰むのでそのように名づけました。が、動くとき明白な余詰があるので「動かない」という条件で投稿。33 飛が動く条件では、私が見つけた詰み形は2つありました。」

■私も同じく2つ見つけました。

たくぼん 「詰上りがこれしか浮かびませんでした。条件にもう一工夫とは思いますが、2条件なら仕方ないか・・・」

■2条件ですからねえ～

まさ 「収束形もそこに至る手順も明快に絞り込める、初級向けの作品。癒される。」

■普段の月なら、本局が初級になるところでした。癒し作品っていいですね。

ミニベロ 「33 の飛まで教えてくれているので難しくはないのだが、これを隠されると難問になりうる素材だと思う。」

■9手くらいまでの手数なら、難問化を目指してもよさそう。33 に打つ筋は作品として少なく、難問になりうるかもしれません。

はてるま 「2手目 42 飛も有力な紛れ。馬のリーチを生かしたうまい詰み形ですね。」

■ 2手目の紛れは非常に効果的に効いていますし、馬のリーチもいい感じ。

はなさかしろう 「先手は 76 歩～角突入～飛取り～ 33 飛～決め手と着手の割り付けが決まっているので、後手の協力手順をいかにやりくりするか。入れ替えパズルのような問題でした。」

■ 方針が立つと解き易い。こんな問題がたくさん欲しいのです。

渡辺 「本作の手順前後を作ったことがあったので楽勝でした。」

■ 9手詰マイスターの渡辺さんだけに、ほぼ同手順を作られていましたか。

隅の老人B 「33 飛打。さて、どの位置で飛車を取るの？」

■ 32 か 42 か、それが問題でした。

リーグ戦ファン 「第一感だったのに・・・。22-1と両方解けてなかったの、条件が脳内で混ざってしまい、不成が必要だと思い込んで二日を費やしました。条件よく見るヨロシ。ところで、「後手連続同筋なし」は、6手目と8手目の手順を限定する目的だけならちょっと強い条件に思えるのですが、なにか他の筋があったのでしょうか？」

■ 同じ勘違いを私もよくやるんですよ。「後手連続同筋なし」は、限定目的のみだと思えます。強い条件といっても、変わる条件が難しい？どう解決するか、そのあたりが創作の面白さなのですが。

はらたつと 「まずは△ 42 飛▲ 33 角不成から飛車をとって 33 に打って最後角成と思ったがダメ。ならば角は 33 に成って馬移動だなと考えたらすぐでした。」

■ 最終手で飛車が動けるなら、その筋で詰みませぬ。

竹野龍騎 「5手目に飛を取り7手目に 33 飛打、と論理的に解けてすっきり。」

■ 論理的に解けると、解後感もスッカリ。

竹野龍騎 「先程、送った解答ですが、22-2の「後手は同じ筋に続けて指さなかった」の条件を忘れてました。51 金右と 62 銀は逆でした。それらを入れ替えて修正します。」

■ その程度なら、誤解にしませんからご安心ください(^^)

鈴木康夫 「最初は 33 の飛車が 31 に利いて詰むのかと思いましたが、どうやっても 22 角が邪魔です。鍵は 43 だとなかなか気づけませんでした。」

■ 一度ハマってしまうと、抜け出せないんですよ。

高坂研 「飛を 32 で取るか、それとも 42 で取るか。易しい好作なので、こちらがスターターでも良かったかも。」

■ おっしゃる通りでした。

S.Kimura 「最初は 33 角生→ 44 角生→ 31 角成を予想したのですが、32 馬→ 43 馬とはうまい手がありました。」

■ 33 馬が 51 に逃がさない形にできているのが好感触でした。

魚熊 「初見で秒殺でした。」

■ 秒殺ですか！それは凄い。

正解：16名

魚熊さん S.Kimuraさん 高坂研さん
鈴木康夫さん 隅の老人Bさん たくぼんさん
竹野龍騎さん 躑躅さん はてるまん
はなさかしろうさん はらたつとさん
まささん O術師さん ミニベロさん
リーグ戦ファンさん 渡辺さん

22-3 上級 タラパパ作

玉は最強の攻め駒

19手

「玉が8連続で直進するなんて、君の戦法は無謀だよ。」

「最高の戦術さ、19手で詰ませたじゃないか。玉は最強の攻め駒なんだよ。」

「たまたま相手の8手目の金の手が悪かっただけだと思うけど」

先手玉は止まることなく、58玉、57玉、56玉・・・51玉と進みました。いわゆるお笑い系手順。

(条件)

- ・ 19手で詰み
- ・ 先手玉が8連続で直進した
- ・ 8手目は金の着手

出題のことば(担当 タラパパ)

先手の指し手の9手までが必然。やはり残るは一手だけ。

推理将棋 22-3 解答

担当 タラパパ

- ▲5六歩、▽5四歩、▲5八玉、▽5五歩、
- ▲5七玉、▽5六歩、▲同玉、▽3二金、
- ▲5五玉、▽6二玉、▲5四玉、▽7二玉、
- ▲5三玉、▽5二金、▲同玉、▽9二飛、
- ▲5一玉、▽8二銀、▲6二金 まで19手で詰み

9	8	7	6	5	4	3	2	1		
▲	桂			王		飛	桂	▲	一	
▲	飛	王	金			▲	▲		二	
▲	▲	▲	▲			▲	▲	▲	三	
									四	
									五	
									六	
	▲	▲	▲			▲	▲	▲	七	
	▲							飛	八	
▲	▲	▲	▲			▲	▲	▲	九	

持駒 歩

苦し紛れの自作出題。手数が長いという理由だけで上級に据えましたが、どうやら一番易しかったらしく今月も難易度分けは失敗(泣)

19手と手数はかかりますが、「易しいことはいいことだ」で作ったほぼ必然の手順。とりわけ解説する余地もありませんので、いきなり短評に入ります。担当に氣遣いして、好意的な評ばかり。みなさん優しい(^_^)

たくぼん 「最初は8手目72金。飛の利きを消してそれらしいな・・・あれ詰まない。32金でああそうか・・・面白い」

■面白いと言っていたのが最大の喜びです。

まさ 「先手の10手の内、最終手は玉直進ではなく、初手から8連続も無理なので、初手何か指して3手目から58玉、57玉…とするのはすぐわかる。よって初手56歩、2・4・6手目が54歩・55歩・56歩なのもわかるので、あとは先手51玉型での詰み形を探すだけ。極めて容易に解ける貴重な中編です。「8手目金」だけで限定できたのが見事ですね。」

■はじめは8手目玉で限定できないかな？と考えましたがダメで、金に落ち着きました。

ミニベロ 「「8手目は金の着手」これ一発で完全限定できているとは、解いてみて驚きました。こういうおバカ系は、担当先生の裏芸ですね(笑)。」

■いえいえ、おバカ系の第一人者は、私の知る限りミニベロさんでは？「系」を取ると私になります。

はてるま 「銀の移動場所を作る92飛が絶妙。それにしても都合のよい手があったものです。19手がこれだけの条件で限定できるのもおいしい。玉は当たりを放置できないので、玉をテーマにすると、比較的簡素な条件に絞りやすいのかもしれないね。好作です。」

■たしかに玉をテーマに玉と明示すると、条件が限定し易くなりますね。綺麗な玉に一言も触れずに詰方玉を動かす順でしょうが。

はなさかしろう 「玉の直進を19手2条件でびったり実現してしまうんですね。後手の8手目が右か左か考えていたら自然と収束も見えて来ました。」

■という訳で、玉を明示した作戦の賜物でした。

渡辺 「「8手目どちらの金を動かすか」「金を52で取らせるか53で取らせるか」の2点しか迷う所がなく易しい問題ですね。」

■はい、易しさが売ります。

隅の老人B 「8手目に金、これで全手順が決まります。悪手？いいえ、妙手ですね。」

■やっぱり悪手だと思うんですけどお

リーグ戦ファン 「これはもう一本道の易問。57歩のクリアの方法で7手が決定、8手目が金なら次の後手2手は玉が逃げるしかない、と。手順が相当に限定されているので、暗算で気持ちよく解けました。難易度は絶対逆でしょう。」

■はい、難易度は逆でした。認めます(泣)

はらたつと 「19手詰めながら先手の手は限定されるので易しかったです。最終手も4筋か6筋に金打ちしか考えにくく53玉がくる前に後手玉は避難しておくことを考えると飛車側ですよ。それにしても面白い。こういう問題もあるんだなあと感じました。」

■おバカ系はバカに徹することでしょうか。楽しんでいただけて嬉しい限りです。

竹野龍騎 「ど真ん中を玉が直進していく発想が凄い。推理将棋らしい秀作。」

■お気遣いありがとうございます(笑)

鈴木康夫 「一番簡単でしたが、必然である初手を限定するのに時間が掛かりました。こういう問題は楽しくて好きです。」

■やはり一番簡単でしたか。

○術師 「解けるまでの時間は2日程度だったのですが、とにかく関門が。」

(1) 最終手が空き王手で詰んだらカッコいい。

(2) 後手5筋歩の突破方法がそもそも分からない。

(3) 先手5筋歩の消去方法が分からない。

(4) 8手目の金は飛車の利きを遮るだろう。など。

(1) は夢物語でした。

(2) は王手直後に取らせるのに中々気づきませんでした。

(3) は後手角で取ると思い込んでしまいました。

(4) は手順を進めると後手銀の疎開場所がなくなりました。

これだけ趣向がありながら、最後に“詰み”に至ったのがカッコいいです。」

■これで空王手なら最高なんですけど。

高坂研 「恥ずかしい話、序の手数に気付くまでかなり時間がかかってしまいました。こういうユーモラスな作品が増えれば、長編推理将棋を手がける人も増えてくれるかもしれませんね。」

■そんなところで時間かかるなんて、詰パラの名担当としては恥を知るべきです。なんちゃって(笑)

S. Kimura 「57歩を角で取るしかない、と考えたため、後手も5筋の歩を延ばせば良いことに気付くまでしばらく時間がかかりました。最後まで92飛がなかなか見えなかったのですが、分かってみるとなるほどという手でした。」

■初手は56歩しかなく、56の歩を3手以内で取れる駒は歩しかないんです。歩の手って案外盲点になり易い気がします。

魚熊 「最終手51王で詰むとは思えないし、3手目57王とは指せないのだから3手目から王の8連続移動が確定。そのため初手56歩と後手の3連

続歩突きも必然で、7手目までは容易に確定する。52に王が進む時に金を取らないととどめを刺せそうにないので、8手目の金は32か72限定でかつ10・12手目が王移動で8手目の金の行かなかった32か72への移動と確定する。あとは事実上5手詰めの問題でした。」

■まさに論理的な解法でした。

正解：16名

魚熊さん S. Kimuraさん 高坂研さん
鈴木康夫さん 隅の老人Bさん たくぼんさん
竹野龍騎さん 躑躅さん はてるまさん
はなさかしろうさん はらたつとさん
まささん ○術師さん ミニベロさん
リーグ戦ファンさん 渡辺さん

総評

隅の老人B 「5月11日の午後、「千早城」を拝受、有り難う御座いました。これで暫くは、楽しい一時が持てます。小川さんへも、お礼のメールをしなくては、かな。
欲張り爺さん、次の目標は「北斗」。これを目指して、推理将棋を頑張りました。で、お礼に添えての解答です。」

■「おもちゃ箱」の賞品の良さは、知る人ぞ知る超豪華版です。高木秀次さんの「千早城」は、今ではアカシヤ書店でも手に入りません。よい賞品を選ばれました。他にも手に入らない本や、名著「詰むや詰まざるや」「続・詰むや詰まざるや」まで！TETSUさん、いいの？

TETSU： 「千早城」は小川さんより賞品にと寄贈いただきました。ありがとうございます。賞品の本は1冊しかないものが多く、推理将棋・展示室共通なので、狙っている賞品がある方は両方解答すると当選率アップ。

たくぼん 「今月はあつという間に解けました。ちょっとうれしい。前回は解答出し忘れて申し訳ない。（ボケたか？）」

■たくぼんさん、何と5月4日解答着で一番乗り。前回はおかしいと思いつつ、催促しませんでした。確認するのでした。

躑躅 「解く時に3番（上級）から順番に取り組むようにしました。何故か短手数の方が解きにくい？です。」

■結果として、易しい順に解かれたようです。

渡辺 「前回からすると「一休み」という感じです。」

■二休みくらいかも（笑）次回は渡辺さんの難問？が出ます。

リーグ戦ファン 「タラパパさん、今回もトップリ歯応えがありました。」

■それは何より（なんのこっちゃ）

高坂研 「一寸考えさせられ、でも易しくて面白い。ということで、今回の選題は100点満点です。これからも、このくらいをお願いします！」

■100点満点とは嬉しい。この路線継続のために、皆さんからの易しめの作品の投稿をお待ちします。

はなさかしろう 「今回は分かりやすく解きやすい問題揃いでした。」

■「解き易さ」「食いつきのよさ」は、とても大事な要素だと思っています。こういう路線を多くしたいものです。

○術師 「今回は前回よりかなり簡単だったようですが、それでも1問ハマりました。何とか締め切り前に全問解けたのでホッとしています。解図には向いていないという認識を新たにす今日この頃です。出題後かなり早い段階で「全問解けた」とはなさかしろう氏から聞いていたので焦りました。自分の問題はともかく、22-3は論理的に考えたら何とか解けたのですが、22-1は解けた後だと気が抜けるようなハマ

り方でした。」

■○術師さんは、はなさかさんとご友人でしたね。身近によいライバルがいる。いい環境ですねえ。

推理将棋第22回出題全解答者： 16名

魚熊さん S.Kimuraさん 高坂研さん
鈴木康夫さん 隅の老人Bさん たくぼんさん
竹野龍騎さん 躑躅さん はてるまさん
はなさかしろうさん はらたっとさん
まささん ○術師さん ミニベロさん
リーグ戦ファンさん 渡辺さん

当選： 高坂研さん

OFM144 回 出題 に 余 詰 ！

2009年2月8日出題の、小林看空作 Isardam 協力自玉詰8手に余詰が発見されました。OFMより記事を転載します。

小林看空 氏作

Isardam 協力自玉詰 8手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
		王							三
									四
									五
									六
									七
		王							八
									九

持駒 飛角

作意

28角 84玉 88飛 24飛 39角 73玉 28角
同飛生 まで8手

(2009.6.8)

本作には早詰がありました。以下の手順です。

77飛 63玉 27角 17飛 67王 27飛生 まで6手

他にも同様の筋で多数の早詰解が生じます。

この早詰筋に気付いていれば下のような図で出題することもできたのですが、出題当時にはマドラシ禁を利用して飛び駒の利き筋上の王手駒を縛る手筋は知られていませんでした。

Isardam 協力自玉詰 6手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
								王	一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
								王	九

持駒 飛角

現在配布している f m (2.67r 版) でもこの早詰解は検出できますが、この最新版でもまだいくつかの問題があることが分かっています。

Isardam (タイプ A) は王獲りよりマドラシ禁が優先するという、他のルールと根本的に構造が異なるルールなので、さすがの神無次郎氏も苦戦されているようです。

多くの Isardam の作例で f m の精度が上がり、より確実な検討ができるようになるまで自力検討は欠かさないようにしてください。また、不具合などを発見されましたら情報提供をお願いします。

神無七郎

JIGSAW BOX #4 作品募集

担当：小峰耕希

今年もフェアリー握り詰企画“JIGSAW BOX”の季節がやって来ました。

4回目となる本企画ですが、折りしもさざんか将棋倶楽部でも握り詰の順位戦が開かれていますので、今回は担当者の独断で“アマレン杯&さざんか便乗企画”とします。これだけハードルが下がればきっと良い作品が集まることでしょう！（ほんとかなあ）

皆様の積極的なご応募を心よりお待ちしております
ます m(_ _)m

・使用駒：

玉、角、角、金、金、桂、香、歩4の11枚。
±1枚可。（アマレンコース）

または

玉、飛、角、銀、銀、桂、桂、香、歩4枚の12枚。
±1枚可。（さざんかコース）

・ルール：フェアリー詰将棋なら何でもOK
・手数/投稿数：無制限

投稿/解答先：小峰耕希
(jigsawbox@nifmail.jp)

・投稿締切：7月5日（日）
・出題：7月20日（月） ←WF P 第13号に掲載
・解答締切：8月16日（日）
・結果発表：9月20日（日） ←WF P 第15号に掲載

★補足事項★

例年同様、課題駒種に1枚足し引き可の準握り詰とします。

投稿作がPC未検討の場合は必ずその旨明記して下さい。

投稿や解答のメールを頂いた際には、必ず何らかの形で開封通知のメールを送り返します。もしメール送信後3日以上経っても音沙汰が無い場合は、本ブログか妖精都市ゲストブックにご連絡下さい。開封確認機能の使用を推奨します。

メール整理の都合上、作品投稿の際にはメール

タイトルに「JIGSAW」の文字列を組み入れて下さい。小文字でも構いませんが、必ず半角文字でお願いします。

幸いにして多数の作品が集まった場合や、純・準握り詰の枠外にあると判断されるような投稿作品があった場合は、完全作であっても、当該作品の質を勘案した上で僕の胸三寸で

（笑）不採用にする可能性があります。その時は事前に作者に連絡します。

今年原稿提出が遅れてWF P 発行に支障が、何て事にならないように気を付けなければ…。

Fairy of the Forest #20 作品募集（再掲）

■ 2009年05月18日：課題発表：単玉の無防備図式（協力詰）

□ 2009年07月15日：投稿締切

□ 2009年07月18日：出題

□ 2009年08月15日：解答締切

□ 2009年08月18日：結果発表

■ 課題発表

神無七郎一ところで次回の課題ですが、神無三郎さんの言っていた趣旨からすると、単なる「無防備図式」ではなく「無防備+単玉」が正確ですね。

協力詰（特に長編）は余詰防ぎに攻方の王を使うことが多いので、単玉で（攻方の王を使わずに）どれだけ高度な表現ができるかが、作家の腕の見せ所となります。

すでに七郎氏から「無防備図式」の提案があり、他に提案もなかったため、これに決めます。ただし、上記のとおり「単玉（双玉不可）」という条件を加えます。神無三郎さん云々というのは、三郎氏に単玉無防備協力詰の長手数作（未発表）があり、どこまで記録を伸ばせるかが話題になったものです。

多数の投稿をお待ちしています。

宛先→酒井博久（sakai8kyuu@hotmail.com）

67 歩 同玉 68 銀 同玉 79 金 同玉
 89 金 同玉 99 金 同玉 98 金 同玉
 97 と 同玉 96 と 同玉 95 と 同玉
 94 と 同玉 93 桂成 同玉 92 桂成 同玉
 91 桂成 同玉 81 香成 同玉 71 香成 同玉
 61 と 同玉 51 と 同玉 41 と 同玉
 31 と 同玉 21 と 同玉 11 香成 同玉
 12 歩成 まで 73 手

北村太路一（一部略）玉方の応手が一度も逃げる手がなく全部取る手とは強欲中の強欲ですね。大駒は余詰を防ぐためにも先に消去するのがいいんですね。そうすると最後に大駒2枚で詰ます煙詰なんてのも見たい気が……。 (理論上無理かもしれませんが)

★余談ですが詰パラ今月号の拙作を解いてね

いのてつーひたすら駒を捨てまくる・・・気持ち良すぎます！でも、どうせならすべて☆同玉で決めたかった！？

大西鉄矢一王手すれば、詰んだって感じです。全応手、同玉にした方が美しい！ちょっと変えればできそうなきもするけど・・・・・・・・・・難しいか？！

★4手目の18玉に言及する短評が多かったようで、作者が解答発表時に改作案を明示されました。↓

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
					と	と	と	と	一
								香	二
と	桂			桂			と	歩	三
と	桂			と	と		と	香	四
と	桂				飛	角		と	五
と					歩				六
金		銀	銀		角				七
金	香	香	歩	歩	飛			銀	八
金	金	銀		王				歩	九

持駒 なし

49 飛 同玉 38 角 同玉 27 銀 同玉
 28 歩 同玉 17 角 同玉 16 と 同玉
 15 飛 同玉 25 と 同玉 24 と 同玉

34 と 同玉 44 と 同玉 45 歩 同玉
 56 銀 同玉 57 歩 同玉 66 銀 同玉
 67 歩 同玉 68 銀 同玉 79 金 同玉
 89 金 同玉 99 金 同玉 98 金 同玉
 97 と 同玉 96 と 同玉 95 と 同玉
 94 と 同玉 93 桂成 同玉 92 桂成 同玉
 91 桂成 同玉 81 香成 同玉 71 香成 同玉
 61 桂成 同玉 51 と 同玉 41 と 同玉
 31 と 同玉 21 と 同玉 11 香成 同玉
 12 歩成 まで 73 手

★あまり面白いものが出来なかったと思われたため、この後8年以上創られる事がなかった。その沈黙を破ったのがこちら↓

35 . WFP 2008年12月 たくほん作 強欲ほか詰 83手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
歩	歩		歩	歩	歩	歩		歩	一
歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩		金	二
						桂	桂	金	三
		王		角	飛		桂	金	四
		角		香	桂		香		五
		歩				香	皇		六
									七
		王	銀			王	歩	歩	八
		銀	飛			銀	歩		九

持駒 なし

76角 75玉 74飛 同玉 65角 同玉
 69飛 55玉 59飛 45玉 55飛 36玉
 56飛 25玉 26飛 同玉 27香 同玉
 28歩 同玉 29歩 同玉 38銀 18玉
 27銀 同玉 16銀 同玉 15金 同玉
 14金 同玉 13金 同玉 12桂成 同玉
 11桂成 同玉 21桂成 同玉 31歩成 同玉
 41歩成 同玉 51歩成 同玉 61歩成 同玉
 71歩成 同玉 81歩成 同玉 91歩成 同玉
 92歩 同玉 93歩 同玉 94歩 同玉
 95歩 同玉 96歩 同玉 97歩 同玉
 88銀 同玉 89金 97玉 98歩 86玉
 87歩 76玉 77銀 87玉 88銀 96玉
 97歩 86玉 87銀 97玉 98金 迄 83手

★煙詰史上初の初形成駒なしの煙詰

36 . WFP 2009年3月

たくぼん作 強欲ぼか詰 77手

			銀				王	糸	一
								歩	二
	歩	歩					糸		三
飛			歩	桂	と	糸		と	四
角	金	糸	香		糸				五
科	糸			歩		角		金	六
糸				飛	歩	歩	駒	玉	七
玉		銀					入	皇	八
		桂	銀	香	香	桂	歩		九

持駒 なし

11歩成 同玉 12歩 同玉 23と 同玉
 34と 同玉 45角 同玉 46歩 54玉
 55歩 65玉 75金 同玉 86角 同玉
 96飛 同玉 97飛 同玉 89桂 同金
 98歩 同玉 89銀 同玉 88金 79玉
 78金 69玉 68金 59玉 58金 49玉
 48金 39玉 38金 29玉 28金 同玉
 29歩 37玉 38歩 46玉 47歩 55玉
 56歩 64玉 65歩 73玉 74歩 83玉
 72銀生 74玉 63銀生 65玉 54銀生 56玉
 45銀 47玉 36銀 38玉 27銀 29玉
 18銀 同玉 17金 同玉 19香 27玉
 18銀 28玉 39金 19玉 29金 迄 77手

★趣向入り煙詰。売りは煙詰史上初の途中裸玉

37 . WFP 2009年4月

たくぼん作 強欲ぼか詰 83手

	馬	糸		銀		と	糸	糸	一
	銀							歩	二
	科			香	歩	王			三
歩	歩		科	入				入	四
科		銀	龍	香	歩	入	玉		五
				香		歩	角		六
	桂	入		歩	糸	香			七
			金		と	と	飛	銀	八
	金			金					九

持駒 なし

44龍 22玉 21と 12玉 14龍 21玉
 11龍 同玉 12歩 同玉 13歩 同玉
 14歩 同玉 25角 同金 15歩 同玉
 16歩 同玉 17銀 同玉 18飛 同玉
 28と 同玉 38と 同玉 49金 27玉
 38金 26玉 37金 35玉 36歩 同金
 同金 同玉 27金 46玉 37金 45玉
 54馬 同玉 66桂 53玉 62銀生 同玉
 71銀生 同玉 72歩 同玉 83歩成 同玉
 95桂 94玉 86桂 95玉 84銀 86玉
 77金 同玉 78金 66玉 75銀 57玉
 47金 同玉 59桂 56玉 67金 55玉
 47桂 65玉 66銀 54玉 65銀 43玉
 55桂 44玉 45歩 55玉 56金 迄 83手

★都玉煙。普通詰将棋では出来ない詰上りが売りです。手順も一筋縄ではいかない部分もあります。

38 . 詰パラ 2009年6月

たくぼん作 強欲ぼか詰 79手

		糸	入	と		と	銀		一
				歩			糸	糸	二
	入	桂					と		三
	飛	香				駒		歩	四
	科				銀	と	科	王	五
	玉	と	糸	と		歩	香		六
		入							七
		飛		手	糸	銀	歩		八
				角	金	金			九

持駒 なし

★現在詰パラ「神無一族の氾濫」にて解答募集中につき手順は省略します。

ぼか自 殺 ステイルメイト

ぼか自殺スタイルメイトは 1983 年にブーム？がありその頃たくさんの作家が挑戦し発表しました。しかし余詰・非限定に泣かされています。当時の完全作は橋本さんの作品のみでした。現在までの完全作は 4 作です。

- * 詰パラ '83/5 佐藤伸夫 74手 余
- * 詰パラ '83/5 佐藤伸夫 82手 余

- * 詰パラ '83/12 佐々木康司 82 手 非
- * 詰パラ '83/12 原田清美 82 手 非
- 18. 詰パラ '83/12 橋本孝治 78 手
- * 詰パラ '98/3 溝口博 68 手小余
- 30. もずいろ '01/1 もず 74 手
- 31. もずいろ '01/1 もず 74 手
- 34. 詰パラ '06/5 森茂 80 手

18. 詰パラ 1983年12月
橋本孝治作 ほか自殺スタイルメイト 78 手

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
										一
馬								馬	龍	二
全	全	全	全	金	金	金	金	王		三
圭	圭	圭	圭	杏	杏	杏	杏	と		四
と	と	と	と	と	と	と	と	と		五
と	と	と	と	と	と	と	と	龍		六
										七
								王		八
										九

持駒 なし

- 17 龍 同玉 27 と 同玉 37 と 同玉
 - 47 と 同玉 57 と 同玉 67 と 同玉
 - 77 と 同玉 87 と 同玉 97 と 同玉
 - 96 と 同玉 86 と 同玉 76 と 同玉
 - 66 と 同玉 56 と 同玉 46 と 同玉
 - 36 と 同玉 26 と 同玉 16 と 同玉
 - 15 と 同玉 25 杏 同玉 35 杏 同玉
 - 45 杏 同玉 55 杏 同玉 65 圭 同玉
 - 75 圭 同玉 85 圭 同玉 95 圭 同玉
 - 94 全 同玉 84 全 同玉 93 馬 同玉
 - 83 全 同玉 73 全 同玉 63 金 同玉
 - 53 金 同玉 43 金 同玉 21 馬 32 銀
 - 33 金 同玉 23 龍 同銀 32 馬 同玉
- まで 78 手

★ 全成駒の煙詰です。とにかく駒をひたすら捨てて行き最後は合駒で銀を発生させてスタイルメイトに持っていきます。極限の表現といえるでしょう。

30. もずいろ 2001年1月
もず作 ほか自殺スタイルメイト 74 手

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									王	一
金	金	馬	馬	龍	龍	と				二
香	金	金	全	全	全	全	と	と		三
と	と	と	杏	圭	圭	圭	圭	香		四
香	と	と	と	と	と	と	と	と		五
								と		六
								歩		七
							と	糸		八
									王	九

持駒 なし

- 21 と 同玉 31 龍 同玉 41 龍 同玉
- 51 馬 同玉 61 馬 同玉 71 金 同玉
- 81 金 同玉 91 香成 同玉 92 金 同玉
- 82 金 同玉 72 全 同玉 62 全 同玉
- 52 全 同玉 42 全 同玉 32 と 同玉
- 22 と 同玉 12 香成 同玉 13 圭 同玉
- 23 圭 同玉 33 圭 同玉 43 圭 同玉
- 53 杏 同玉 63 と 同玉 73 と 同玉
- 83 と 同玉 93 香成 同玉 94 と 同玉
- 84 と 同玉 74 と 同玉 64 と 同玉
- 54 と 同玉 44 と 同玉 34 と 同玉
- 24 と 同玉 25 と 同玉 26 歩 同玉
- 27 と 同玉 まで 74 手

★最短手数 of 煙詰です。37 枚の駒をひも付きにせずに捨てて行きます。

31. もずいろ 2001年1月
もず作 ほか自殺スタイルメイト 74 手

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									飛	一
									金	二
									金	三
	と		と		全		金			四
	と	と	と	杏	全		角	歩		五
	と	と	と	杏	圭		角	銀		六
	と	と	と	杏	圭		銀	金		七
	と	と	と	杏	圭		糸	飛		八
王		と	と	圭					王	九

持駒 なし

いであつたようだ。

* 詰パラ	'79/4	左真樹	94 手	早
* 詰パラ	'81/2	飯田岳一	? 手	早
* 詰パラ	'81/11	飯田岳一	82 手	早
* 詰パラ	'82/12	飯田岳一	82 手	小早
* 詰パラ	'84/7	佐々木康司	82 手	早
* 詰パラ	'89/6	川静雄	76 手	早
* 詰パラ	'90/1	川静雄	80 手	早
* カピタン	'90/9	川静雄	74 手	非
* カピタン	'90/9	川静雄	80 手	非

★なお昨年12月号で一覧を掲示しましたが、それ以降私が強欲ばか詰を3作発表しましたのでフェアリー詰将棋煙詰完全作は現在38作となります。

★以上でフェアリー煙詰総まくりを終わらせていただきます。ルールによってはまだ煙詰が1作も発表されていないものがありますね。

- ・ ばか詰
- ・ 安南詰、安南ばか詰
- ・ 天竺ばか詰
- ・ 対面ばか詰
- ・ マドラシ系
- ・ キルケ系
- ・ PWC
- ・ 打歩系
- ・

などなのですが、復活系やばか詰系は困難でしょう。個人的には安南詰の煙詰が出来れば面白いと思うのですがどうでしょうか？

一度安南詰で何枚消せるかコンテストでもやってみてもいいかもしれません。是非私も挑戦してみようと思います。

また完全作が無いものに、ばか自殺詰がありますが、これは実現可能でしょう。

(お願い) 今回の集計は私一人で行っており間違いやミスも多々あるかと思えます。間違い等ありましたら私まで連絡頂ければその都度確認のうえ集計表を修正していきたいと思えます。ご協力よろしくお願ひします。

持駒香1枚、13手以内 (2)

2009年5月21日 神無七郎

4. 宿題の解答 (前回の続き)

協力自玉詰 7手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
						王			五
									六
									七
									八
								王	九

持駒 香

まずは前回の宿題の答え合わせです。とは言っても前回から半年も経過しているのですから、憶えている人の方が少ないでしょう。幸い問題自体は簡単なもので、今からでも上の図を解いて受先形式の作品の感覚を掴んでください。あるいは敢えて解かずに、最初の1手目だけを勘で当てるのも良いかもしれません。答えを見たくない人のために、ここでちょっと雑談を挟みます。

今回の調査にはトータルで約1年の時間が掛かっているのですが、調査量を考えればこれでも早い方だと思います。筆者は自分でも協力詰を解くソフトを（最悪詰を解くソフトを作るついでに）作ったことがあるのですが、単純に計測してfmの方が自分のソフトより4倍以上早く解くという結果が出ました。

fmが早い理由は、作り手の腕前の差もちろんあるのですが、着手の生成の仕組みに違いがあることが大きいと思います。

筆者の場合は、単純に「可能な手をすべて生成してから王手になっている手を選び出す」という作りなのですが、fmは「王手を狙って生成する」という作り方になっています。その分、新しいルールに対応するには手間が掛かるのですが、その手間を惜しまずにfmを改良し続けてくれる神無次郎氏には頭が下がります。

さて、皆さんはこの問題が解けましたでしょうか？自玉を詰ませて貰うために最も強力な駒は何かと考えれば、答えは自然に出てくると思います。そう、初手は **27 飛** です。当たらなかった人は、この局面から残り6手。通常の協力自玉詰として解いてみてください。

【解答】

27 飛 39 香 38 角 同香 37 桂 17 角 同飛成 まで7手

(詰上り)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
						王			四
									五
						科		王	六
						香			七
									八
								王	九

持駒 なし

攻方に合駒がないことを利用して、一間龍で詰ませるのは協力自玉詰では頻出の形です。特に盤の下隅に攻方王がいる場合はこの形で詰むことが多いことを覚えておいてください。

0. 持駒香1枚 13手以内

前回、持駒香1枚で攻方王が1筋にいる場合について報告しましたが、今回は2筋以降で発見された完全作からいくつかを抜粋して紹介し、最後に全完全作のリストを提示したいと思います。

1. 調査範囲

今回は以下の条件で調査を行いました。

ルール：受先形式の協力自玉詰。組み合わせるルールや条件はなし。

配置：双裸玉（盤上に攻方・受方の玉1枚ずつ）。

持駒：香1枚

手数：13手詰以内

検討ツール：f m 2.66b ~ 2.67l

2. 完全作の紹介

1筋の完全作は14作でしたが、2筋から5筋は40作の完全作が見つかっています。割合としては1筋より完全作が少ないですが、盤の端から離れて空中捕捉しないといけない関係上、これは当然の現象でしょう。盤の端から離れるとどんな筋が成立するか、さっそく見ていただきましょう。

協力自玉詰 11手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
							王		二
									三
									四
								王	五
									六
									七
									八
									九

持駒香

受先の協力自玉詰双裸玉は「初手で攻方王の可動範囲を狭めて大駒で止めを刺す」が基本パターンですが、攻方王が空中にいる場合は初手に何の駒を打つかがより重要になります。皆さんは本図の初手を第一感で当てられますか？

本図の初手は **23 桂** です。

玉の可動範囲を狭めるには頼りなさそうな手ですが、最有力の駒である飛を使ってしまうと今度は止めを刺す駒がなくなってしまうのです。ここから10手、通常の協力自玉詰として解いてみてください。

協力自玉詰 11手（1手目 23 桂）

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
							王		二
								飛	三
									四
								王	五
									六
									七
									八
									九

持駒香

【解答】

23 桂 79 香 78 香 同香 77 飛 76 香 75 角
同香 74 飛 27 角 同飛成 まで 11手

(詰上り)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
							王		二
								飛	三
							香		四
								王	五
								飛	六
							香		七
									八
									九

持駒なし

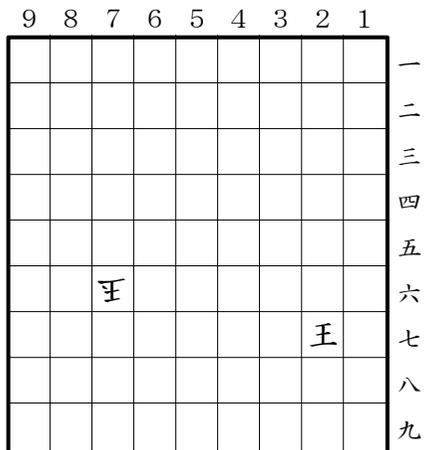
地味な桂打ちから一転、玉が不動で飛び道具が大活躍する派手な手順が出現します。持駒香は結局飛や角を稼いで、持駒飛1枚または持駒角1枚のどちらかのパターンに帰着するケースが多いのですが、これは3手目が香合という割と珍しいパターンでもあります（その後、飛角

を稼いでいますが…)。今回の調査結果では3手目飛角香以外の合駒が出るものは見つかりませんでした。

なお、この筋は受方の玉が81に居る場合や全体を左に平行移動しても同様な手順が成立します。

では、次の図に移りましょう。

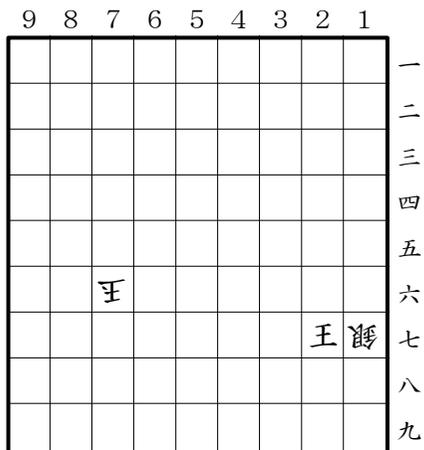
協力自玉詰 11手



持駒 香

攻方王が7段目にいる形は持駒飛のときに紹介した図にもありました。その時の報告を憶えていれば、この問題はすぐに解けると思いますが。まずは初手を当ててみてください。

協力自玉詰 11手



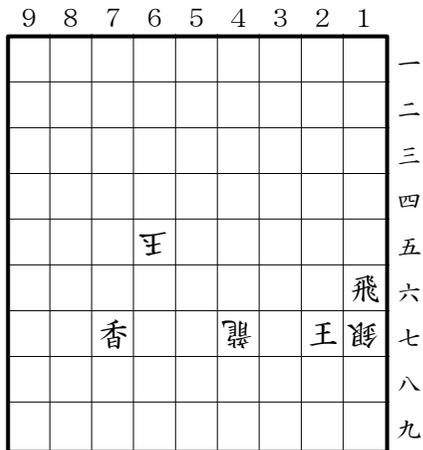
持駒 香

そう、初手は**17銀**です。ただ、この後の筋を知らないと、残り10手も簡単とは言えないかもしれません。

【正解】

17銀 79香 78飛 同香 77角 16飛 46飛
77香 65玉 47角 同飛成 まで 11手

(詰上り)

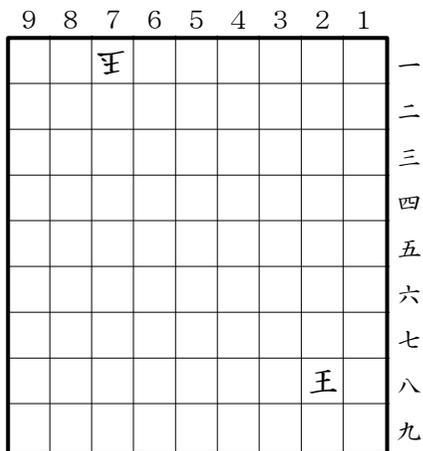


持駒 なし

詰上りは攻方に合駒がないことを利用した協力自玉詰特有のもの。特に双裸玉では頻出の「形」なので。龍銀飛の位置関係と合わせて丸覚えしてください。全体を左に平行移動した形も完全作になります。

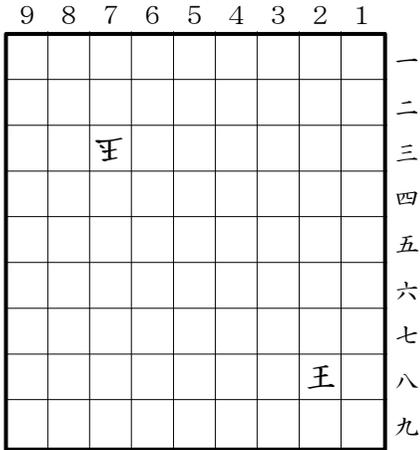
次とその次の図はセットで紹介します。ツインっぽく両方並べてみましょう。

協力自玉詰 11手



持駒 香

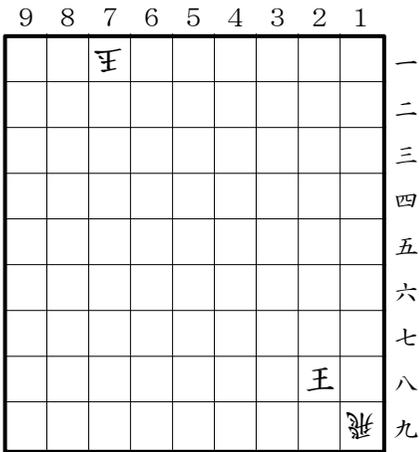
協力自玉詰 11 手



持駒 香

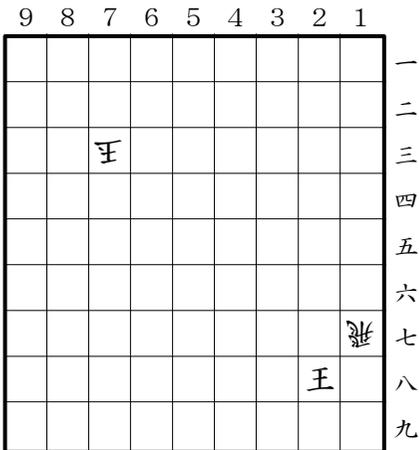
先に種明かしをしてしまうと、どちらの図も初手で飛を打つ最もありふれたパターンです。でも、どこから飛を打つのでしょうか？

協力自玉詰 11 手



持駒 香

協力自玉詰 11 手



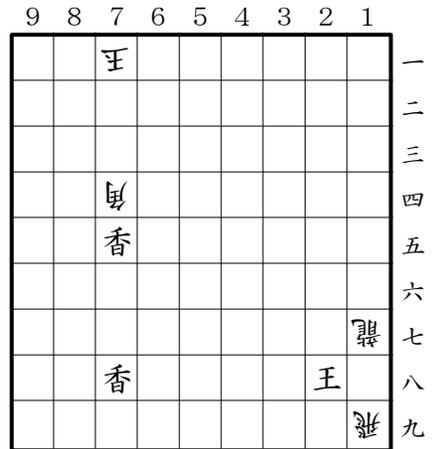
持駒 香

正解は上が初手 19 飛、下が初手 17 飛です。なぜこんな違いが生じるのか、それは後の手順を見てください。

【正解】

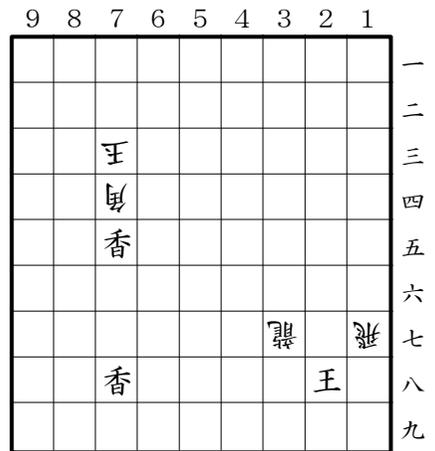
(上) 19 飛 79 香 78 香 同香 77 飛 76 香 75 角 同香 74 角 17 角 同飛寄成 まで 11 手

(下) 17 飛 79 香 78 香 同香 77 飛打 76 香 75 角 同香 74 角 37 角 同飛右成 まで 11 手 (詰上り)



持駒 なし

(詰上り)



持駒 なし

玉位置の違いが 10 手目角打の位置の違いを生み、それが初手の違いを生み出したというわけです。74 角は同じ位置で別の逃走経路 (38 と 29) を塞いでいるというのも面白いですね。

3. 完全作リスト

今回の調査で見つかった全完全作を以下に示します。

- ・協力自玉詰 11 王 + 香, 47 玉 #11
31 金 49 香 48 飛 同香 36 玉 33 飛 25 玉
23 飛成 24 飛 14 龍同飛 まで 11 手
- ・協力自玉詰 14 王 + 香, 76 玉 #11
21 香 79 香 78 飛 同香 77 角 71 飛 72 飛
77 香 67 玉 12 角同飛 まで 11 手
- ・協力自玉詰 16 王 + 香, 65 玉 #9
25 飛 69 香 68 角 同香 67 飛 38 角 54 玉
27 角 同飛寄成 まで 9 手
- ・協力自玉詰 16 王 + 香, 74 玉 #9
25 飛 79 香 78 角 同香 77 飛 38 角 63 玉
27 角 同飛寄成 まで 9 手
- ・協力自玉詰 16 王 + 香, 83 玉 #9
25 飛 89 香 88 角 同香 87 飛 38 角 72 玉
27 角 同飛寄成 まで 9 手
- ・協力自玉詰 16 王 + 香, 92 玉 #9
25 飛 99 香 98 角 同香 97 飛 38 角 81 玉
27 角 同飛寄成 まで 9 手
- ・協力自玉詰 18 王 + 香, 34 玉 #9
29 飛 39 香 38 角 同香 37 飛 16 角 45 玉
27 角 同飛寄成 まで 9 手
- ・協力自玉詰 18 王 + 香, 61 玉 #9
29 飛 69 香 68 角 同香 67 飛 16 角 72 玉
27 角 同飛寄成 まで 9 手
- ・協力自玉詰 18 王 + 香, 65 玉 #9
29 飛 69 香 68 角 同香 67 飛 38 角 54 玉
27 角 同飛寄成 まで 9 手
- ・協力自玉詰 18 王 + 香, 74 玉 #9
29 飛 79 香 78 角 同香 77 飛 38 角 63 玉
27 角 同飛寄成 まで 9 手
- ・協力自玉詰 18 王 + 香, 83 玉 #9
29 飛 89 香 88 角 同香 87 飛 38 角 72 玉
27 角 同飛寄成 まで 9 手
- ・協力自玉詰 18 王 + 香, 85 玉 #11
29 飛 89 香 88 角 同香 87 飛 49 角 74 玉
38 角 63 玉 27 角同飛寄成 まで 11 手
- ・協力自玉詰 18 王 + 香, 92 玉 #9
29 飛 99 香 98 角 同香 97 飛 38 角 81 玉
27 角 同飛寄成 まで 9 手
- ・協力自玉詰 19 王 + 香, 35 玉 #7
27 飛 39 香 38 角 同香 37 桂 17 角 同飛
成 まで 7 手
- ・協力自玉詰 25 王 + 香, 66 玉 #11

- 16 飛 69 香 68 飛 同香 67 角 36 飛 55 玉
35 飛 44 玉 34 飛同角成 まで 11 手
- ・協力自玉詰 25 王 + 香, 72 玉 #11
23 桂 79 香 78 香 同香 77 飛 76 香 75 角
同香 74 飛 27 角同飛成 まで 11 手
- ・協力自玉詰 25 王 + 香, 81 玉 #11
23 桂 89 香 88 香 同香 87 飛 86 香 85 角
同香 84 飛 27 角同飛成 まで 11 手
- ・協力自玉詰 26 王 + 香, 53 玉 #9
17 飛 59 香 58 飛 同香 57 角 33 飛 44 玉
35 飛成 同角成 まで 9 手
- ・協力自玉詰 26 王 + 香, 54 玉 #9
17 飛 59 香 58 飛 同香 57 角 34 飛 45 玉
35 飛 同角成 まで 9 手
- ・協力自玉詰 27 王 + 香, 76 玉 #11
17 銀 79 香 78 飛 同香 77 角 16 飛 46 飛
77 香 65 玉 47 角同飛成 まで 11 手
- ・協力自玉詰 28 王 + 香, 71 玉 #11
19 飛 79 香 78 香 同香 77 飛 76 香 75 角
同香 74 角 17 角同飛寄成 まで 11 手
- ・協力自玉詰 28 王 + 香, 73 玉 #11
17 飛 79 香 78 香 同香 77 飛打 76 香 75
角 同香 74 角 37 角同飛右成 まで 11 手
- ・協力自玉詰 35 王 + 香, 76 玉 #11
26 飛 79 香 78 飛 同香 77 角 46 飛 65 玉
45 飛 54 玉 44 飛同角成 まで 11 手
- ・協力自玉詰 35 王 + 香, 82 玉 #11
33 桂 89 香 88 香 同香 87 飛 86 香 85 角
同香 84 飛 37 角同飛成 まで 11 手
- ・協力自玉詰 35 王 + 香, 91 玉 #11
33 桂 99 香 98 香 同香 97 飛 96 香 95 角
同香 94 飛 37 角同飛成 まで 11 手
- ・協力自玉詰 36 王 + 香, 63 玉 #9
27 飛 69 香 68 飛 同香 67 角 43 飛 54 玉
45 飛成 同角成 まで 9 手
- ・協力自玉詰 36 王 + 香, 64 玉 #9
27 飛 69 香 68 飛 同香 67 角 44 飛 55 玉
45 飛 同角成 まで 9 手
- ・協力自玉詰 37 王 + 香, 15 玉 #9
48 飛 19 香 18 飛打 同香 17 角 16 飛 25
玉 26 飛 同角成 まで 9 手
- ・協力自玉詰 37 王 + 香, 86 玉 #11
27 銀 89 香 88 飛 同香 87 角 26 飛 56 飛
87 香 75 玉 57 角同飛成 まで 11 手
- ・協力自玉詰 37 王 + 香, 97 玉 #13
27 銀 99 香 98 飛 同香 86 玉 16 飛 26 角
同飛 56 飛 68 角 75 玉 57 角 同飛成 まで
13 手

・協力白玉詰 38 王 + 香, 23 玉 #9
 49 飛 29 香 28 角 同香 27 飛 56 角 14 玉
 47 角 同飛寄成 まで 9 手
 ・協力白玉詰 38 王 + 香, 43 玉 #9
 29 飛 49 香 48 角 同香 47 飛 16 角 54 玉
 27 角 同飛寄成 まで 9 手
 ・協力白玉詰 38 王 + 香, 81 玉 #11
 29 飛 89 香 88 香 同香 87 飛 86 香 85 角
 同香 84 角 27 角同飛寄成 まで 11 手
 ・協力白玉詰 38 王 + 香, 83 玉 #11
 27 飛 89 香 88 香 同香 87 飛打 86 香 85
 角 同香 84 角 47 角同飛右成 まで 11 手
 ・協力白玉詰 38 王 + 香, 97 玉 #13
 28 銀 99 香 98 飛 同香 87 玉 17 飛 27 角
 同飛 57 飛 69 角 76 玉 58 角 同飛成 まで
 13 手
 ・協力白玉詰 45 王 + 香, 86 玉 #11
 36 飛 89 香 88 飛 同香 87 角 56 飛 75 玉
 55 飛 64 玉 54 飛同角成 まで 11 手
 ・協力白玉詰 45 王 + 香, 92 玉 #11
 43 桂 99 香 98 香 同香 97 飛 96 香 95 角
 同香 94 飛 47 角同飛成 まで 11 手
 ・協力白玉詰 46 王 + 香, 13 玉 #9
 57 飛 19 香 18 飛 同香 17 角 33 飛 24 玉
 35 飛成 同角成 まで 9 手
 ・協力白玉詰 46 王 + 香, 14 玉 #9
 57 飛 19 香 18 飛 同香 17 角 34 飛 25 玉
 35 飛 同角成 まで 9 手
 ・協力白玉詰 46 王 + 香, 73 玉 #9
 37 飛 79 香 78 飛 同香 77 角 53 飛 64 玉
 55 飛成 同角成 まで 9 手
 ・協力白玉詰 46 王 + 香, 74 玉 #9
 37 飛 79 香 78 飛 同香 77 角 54 飛 65 玉
 55 飛 同角成 まで 9 手
 ・協力白玉詰 47 王 + 香, 25 玉 #9
 58 飛 29 香 28 飛打 同香 27 角 26 飛 35
 玉 36 飛 同角成 まで 9 手
 ・協力白玉詰 47 王 + 香, 96 玉 #11
 37 銀 99 香 98 飛 同香 97 角 36 飛 66 飛
 97 香 85 玉 67 角同飛成 まで 11 手
 ・協力白玉詰 48 王 + 香, 31 玉 #11
 59 飛 39 香 38 角 同香 37 飛 75 角 22 玉
 66 角 13 玉 57 角同飛寄成 まで 11 手
 ・協力白玉詰 48 王 + 香, 33 玉 #9
 59 飛 39 香 38 角 同香 37 飛 66 角 24 玉
 57 角 同飛寄成 まで 9 手
 ・協力白玉詰 48 王 + 香, 51 玉 #11
 39 飛 59 香 58 角 同香 57 飛 15 角 62 玉

26 角 73 玉 37 角同飛寄成 まで 11 手
 ・協力白玉詰 48 王 + 香, 53 玉 #9
 39 飛 59 香 58 角 同香 57 飛 26 角 64 玉
 37 角 同飛寄成 まで 9 手
 ・協力白玉詰 48 王 + 香, 91 玉 #11
 39 飛 99 香 98 香 同香 97 飛 96 香 95 角
 同香 94 角 37 角同飛寄成 まで 11 手
 ・協力白玉詰 48 王 + 香, 93 玉 #11
 37 飛 99 香 98 香 同香 97 飛打 96 香 95
 角 同香 94 角 57 角同飛右成 まで 11 手
 ・協力白玉詰 55 王 + 香, 16 玉 #11
 66 飛 19 香 18 飛 同香 17 角 46 飛 25 玉
 45 飛 34 玉 44 飛同角成 まで 11 手
 ・協力白玉詰 56 王 + 香, 23 玉 #9
 67 飛 29 香 28 飛 同香 27 角 43 飛 34 玉
 45 飛成 同角成 まで 9 手
 ・協力白玉詰 56 王 + 香, 24 玉 #9
 67 飛 29 香 28 飛 同香 27 角 44 飛 35 玉
 45 飛 同角成 まで 9 手
 ・協力白玉詰 58 王 + 香, 41 玉 #11
 69 飛 49 香 48 角 同香 47 飛 85 角 32 玉
 76 角 23 玉 67 角同飛寄成 まで 11 手
 ・協力白玉詰 58 王 + 香, 43 玉 #9
 69 飛 49 香 48 角 同香 47 飛 76 角 34 玉
 67 角 同飛寄成 まで 9 手

4. おわりに

今回の報告でこのシリーズは終了です。正直
 言ってびっくりするような図はなかったの
 ですが、結構面白い図はあったと思いま
 す。例えば、初手玉移動の完全作は結局
 見つかりませんでしたね。手数の範囲を
 広げればそういうものも見つかるのか、
 あるいは元々存在していないのか。い
 ずれ明らかになる時が来るかもしれませ
 ん。

次は昔の作のレビューも兼ねて「協力自
 白玉詰 中長編検討結果報告」でもやろ
 うかと思っていますのですが、すぐに着
 手できるかどうかは分かりません。f m
 を普通に使ったのでは歯が立たない難
 問もありますし、実際に記事をお届け
 できるのはちょっと先の話になりそう
 です。

以上

解答募集締切一覧

ネットでのフェアリー詰将棋の解答募集締切一覧です。締切日が早いもの順です。解答先は各々異なりますのでお間違えにないように。

6月20日(土)

詰将棋メモ 推理将棋第22回出題
* 推理将棋3題

7月4日(土)

Onsite Fairy Mate 148回出題
* 強欲協力詰 1題

7月15日(水)

第11回WFPフェアリー作品展

投稿募集締切一覧

ネットでのフェアリー詰将棋の投稿募集締切一覧です。締切日が早いもの順です。投稿先は各々異なりますのでお間違えにないように。

7月5日(日)

JIGSAW BOX #6

・使用駒：

玉、角、角、金、金、桂、香、歩4の11枚。
±1枚可。(アマレンコース)

または

玉、飛、角、銀、銀、桂、桂、香、歩4枚の12枚。
±1枚可。(さざんかコース)

・ルール：フェアリー詰将棋なら何でもOK
・手数/投稿数：無制限

投稿/解答先：小峰耕希
(jigsawbox@nifmail.jp)

7月15日(水)

Fairy of the Forest #20

課題：単玉の無防備図式の協力詰

宛先→酒井博久 (sakai8kyuu@hotmail.com)

あとがき

おかげさまで1周年。来月より2年目に突入します。

そう言えば先日、若林さんのブログにWFP読んでますと書かれていて嬉しく思いました。感想等参考にさせて頂きました。そろそろフェアリー界に復帰していただいても良いのではと私は思っていますが、いかがでしょうか？

本当にちょっとした感想がとても嬉しくも思いますし、こういう風にしたらどうでしょうと言う提言も大歓迎。

とりあえずは新しい企画を考えたいところ。昨年の紛れ最大協力詰(5手)の作図問題がなかなか面白かったので、2番煎じで安南ばか詰5手なんてどうかな？バッテリー数は増えそうなのでかなりの解析数が出来そうと思いますが…。

こんなん出来ましたってどなたか送ってこれたらそれを基準にコンテストやってもいいかな？と思っています。

2年目もよろしくね!

たくほん

2009年 第12号

Web Fairy Paradise

非売品

平成二十一年六月号

平成二十一年六月廿日発行

発行所 愛媛県新居浜市

発行兼編集人 須川卓二

発行所 Web Fairy Paradise 編集部

問合先

須川卓二 takuji@dokidoki.ne.jp